

三菱電機空調冷熱総合管理システム [業務用]

形名

AE-200J

AE-50J

EW-50J

取扱説明書

空冷式ブラインクーラ 機能編

もくじ	ページ
安全のために必ず守ること	4
1. 使用部品	6
2. ご使用の前に	7
3. 使用方法 (基本)	13
4. 使用方法 (応用)	31
5. 修理を依頼する前に	52
6. 製品の据付け時・移設時の調整	55
7. メンテナンス	70
添付 追加機能について	71
商標、登録商標について	72

- ご使用の前に、この取扱説明書をよくお読みになり、正しく安全にお使いください。
- 「取扱説明書」は大切に保管してください。
- お客様ご自身では据付けしないでください。(安全や機能の確保ができません。)
- この製品は、日本国内用に設計されていますので、国外では使用できません。また、アフターサービスもできません。

This appliance is designed for use in Japan only and the contents in this document cannot be applied in any other country. No servicing is available outside of Japan.

もくじ

	ページ
安全のために必ず守ること	4
1. 使用部品	6
1-1. 必要部品	6
1-2. 別売部品	6
2. ご使用の前に	7
2-1. はじめに	7
2-2. ブラインクーラの系統とグループ構成について	8
2-3. 製品の機能	11
3. 使用方法（基本）	13
3-1. 監視／操作	13
3-1-1. 通常の監視	13
3-1-2. 画面の遷移	13
3-1-3. アイコンの表示	15
3-1-4. 運転状態のモニター	15
3-1-5. 操作画面	18
3-2. 異常状態の確認	23
3-2-1. 異常発生中画面	23
3-2-2. 異常履歴	27
4. 使用方法（応用）	31
4-1. スケジュール	31
4-1-1. 週間スケジュールの設定	31
4-1-2. 年間スケジュールの設定	36
4-1-3. 当日スケジュールの設定	39
4-2. エネルギー管理データ出力（ブラインクーラ）	41
5. 修理を依頼する前に	52
6. 製品の据付け時・移設時の調整	55
6-1. 最初の電源投入時の設定方法	55
6-1-1. AE-200J 単体で使用する場合	55
6-1-2. AE-50J/EW-50J を接続し、台数拡張する場合	57
6-2. 機器の運転確認	60
6-3. 初期設定	61
6-3-1. 初期設定画面へのログイン	61
6-3-2. 画面のロック	64
6-3-3. 現在日時設定	64
6-3-4. ライセンス登録	65
6-3-5. ユニット情報の設定	66
6-3-6. ネットワークの設定	66
6-3-7. グループ設定	68
6-4. 統合管理ブラウザ使用時の環境設定	69
7. メンテナンス	70
7-1. USB メモリへの設定データバックアップ	70
7-2. タッチパネル補正	70
7-3. ソフトウェアのアップデート手順	70
添付 追加機能について	71
商標、登録商標について	72

安全のために必ず守ること

- ◆ この「安全のために必ず守ること」をよくお読みのうえ、取り扱ってください。
- ◆ ここに記載した注意事項は、安全に関する重要な内容です。必ずお守りください。



警告

取扱いを誤った場合、使用者が死亡または重傷を負うおそれのあるもの



注意

取扱いを誤った場合、使用者が軽傷を負う、または物的損害が発生するおそれのあるもの

- ◆ 図記号の意味は次のとおりです。



(一般禁止)



(接触禁止)



(水ぬれ禁止)



(ぬれ手禁止)



(一般指示)

- ◆ お読みになったあとは、お使いになる方に必ず本書をお渡しください。
- ◆ お使いになる方は、本書をいつでも見られるところに大切に保管してください。移設・修理の場合、工事をされる方にお渡しください。また、お使いになる方が代わる場合、新しくお使いになる方にお渡しください。

一般事項



警告

以下の特殊な環境ではコントローラを使用しないこと。

- ◆ 油・蒸気・有機溶剤・腐食ガス（アンモニア・硫黄化合物・酸など）の多いところ
- ◆ 酸性やアルカリ性の溶液・特殊なスプレーなどを頻繁に使うところ



使用禁止

- ◆ 性能低下・腐食による感電・故障・発煙・火災のおそれあり

改造はしないこと。

- ◆ けが・感電・火災のおそれあり。



禁止

コントローラの据付・点検・修理をする周囲に子どもを近づけないこと。

- ◆ 工具などが落下すると、けがのおそれあり。



禁止

コントローラの近くに可燃物を置いたり、可燃性スプレーを使用したりしないこと。

- ◆ 引火・火災・爆発のおそれあり。



禁止

コントローラを水・液体で洗わないこと。

- ◆ ショート・漏電・感電・故障・発煙・発火・火災のおそれあり。



水ぬれ禁止

ぬれた手で電気部品に触れたり、USBメモリ・タッチパネルを操作したりしないこと。

- ◆ 感電・故障・発煙・発火・火災のおそれあり。



ぬれ手禁止

薬品を散布する前に運転を停止し、コントローラにカバーを掛けること。

- ◆ 薬品がコントローラにかかって損傷すると、けが・感電のおそれあり。



指示を
実行

異常時（こげ臭いなど）は、運転を停止して電源スイッチを切ること。

- ◆ お買い上げの販売店・お客様相談窓口にご連絡すること。
- ◆ 異常のまま運転を続けた場合、感電・故障・火災のおそれあり。



指示を
実行

コントローラのカバーを取り付けること。

- ◆ ほこり・水が入ると、感電・発煙・発火・火災のおそれあり。



指示を
実行

注意

ガラス部品に損傷するような力を加えないこと。

- ◆ ガラス損傷によるけがのおそれあり。



禁止

先のとがった物で表示部・スイッチ・ボタンを押さないこと。

- ◆ 感電・故障のおそれあり。



使用禁止

部品端面に触れないこと。

- ◆ けが・感電・故障のおそれあり。



接触禁止

コントローラの廃棄は販売店に依頼すること。

- ◆ 環境破壊のおそれあり。



指示を
実行

移設・修理をするときに

警告

分解・改造はしないこと。移設・修理は販売店または専門業者に依頼すること。

- ◆ けが・感電・火災のおそれあり。



禁止

1. 使用部品

1-1. 必要部品

本機能をご使用の前に、以下の部品を入手してください。

No.	品名	入手方法		備考
		WIN ² K※1	販売店※2	
1	取扱説明書 (PDF)	○		本書
2	AE-200J用 ブラインクーラ接続ライセンス		○	
3	ソフトウェアアップデート用 ファイル		○	AE-200J/AE-50J/EW-50Jのソフトウェアをアップデートする際に利用します。 AE-200J/AE-50J/EW-50Jのバージョンは統一してください。

※1 三菱電機 WIN²K サイトから、説明書をダウンロードして、参照してください。

三菱電機 WIN²K サイト URL

<http://www.mitsubishielectric.co.jp/ldg/wink/top.do>

※2 お買い上げの販売店にご依頼ください。

1-2. 別売部品

以下の部品は三菱電機指定の純正品をお使いください。

品名	形名	個数	備考
USB ドア付カバー	PAC-YE72CWL	1※	USB メモリでデータを取り出す場合に使用します。

※ 必要な場合のみ

2. ご使用の前に

- 本書では、AE-200J/AE-50J/EW-50Jに接続された空冷式ブラインクーラを状態監視、操作する方法について説明します。AE-200J/AE-50J/EW-50Jの据付けや、空冷式ブラインクーラ以外をご使用になる場合は、以下の説明書を参照してください。
 AE-200J/AE-50J 据付工事説明書
 AE-200J/AE-50J 取扱説明書
 AE-200J/AE-50J 取扱説明書 操作（詳細）編
 EW-50J 据付工事説明書
 AE-200J/AE-50J/EW-50J 取扱説明書 初期設定編
 AE-200J/AE-50J/EW-50J 取扱説明書 統合管理ブラウザ操作編
 AE-200J/AE-50J/EW-50J 取扱説明書 BACnet®機能編
 AE-200J/AE-50J/EW-50J 取扱説明書 BACnet®設定ツール編
- 本製品を含む空調機、低温機器、その他関連機器の据付工事、試運転は、工事店・販売店の資格所有者が実施しております。
- 本製品をお使いいただく前に取扱方法について工事店・販売店から説明を受けてください。その際、本製品を含む空調機、低温機器、その他関連機器のシステム構成と本製品の操作方法・安全を確保するための正しい使い方について、販売店から説明を受けてください。
- 本製品の移設や修理は、販売店または専門業者に依頼してください。お客様自身では据付けや修理をしないでください。（安全や機能の確保ができません。）

2-1. はじめに

AE-200J/AE-50J/EW-50Jは空調冷熱総合管理システムであり、空冷式ブラインクーラを接続し、監視・操作ができます。

以降、本書では、空冷式ブラインクーラをブラインクーラと表記します。

また、本書およびAE-200J/AE-50J/EW-50Jの液晶画面・統合管理ブラウザ画面上で「水温」と表記されている箇所は「ブライン温度」と読み替えてください。

お知らせ

- ブラインクーラが接続されるAE-200J/AE-50J/EW-50Jごとに「ブラインクーラ接続ライセンス」が必要です。
- AE-200J (M-NETなし) で、拡張コントローラAE-50J/EW-50Jにブラインクーラを接続する場合でも、AE-200Jのブラインクーラ接続ライセンスが必要です。
- AE-200J/AE-50J/EW-50Jと接続可能なブラインクーラの形名はBALV-EN40,50,60A、BALV-EM40,50,60,70,80A、BAOV-EN40,50,60ASです。その他の形名は接続できません。
- 以降、本書では、ブラインクーラ「BALV-EN40,50,60A」および「BALV-EM40,50,60,70,80A」を「BALV」、ブラインクーラ「BAOV-EN40,50,60AS」を「BAOV」と表記します。
- ブラインクーラは、AE-200Jへの外部信号入力により制御することはできません。
- ブラインクーラは、拡張コントローラAE-50J/EW-50Jにも接続することができます。（EW-50J単独には接続することはできません。）
- AE-200J/AE-50J/EW-50Jでは、ブラインクーラはDT-Rとして液晶画面・統合管理ブラウザ画面上に表示されます。
- ブラインクーラのみ管理する場合は、AE-200J/AE-50J/EW-50J ごと (M-NET 1 系統ごと) に最大24ユニット接続できます。
- ブラインクーラと空調機などを同一のAE-200J/AE-50J/EW-50Jで管理する場合は、ブラインクーラ1ユニットを空調室内機3ユニット分として最大ユニット接続台数を計算してください。AE-200J/AE-50J/EW-50J ごとに、最大で50ユニット管理可能です。

2-2. ブラインクーラの系統とグループ構成について

ブラインクーラでは、ブライン配管の括りを「系統」、同時に運転するユニットの集合を「同時運転グループ」と呼びます。ブラインクーラ (BALV) とブラインクーラ (BAOV) は同一 M-NET 上で監視操作することができます。ただし、ブラインクーラ (BALV)、ブラインクーラ (BAOV) は同一系統に設定することはできません。

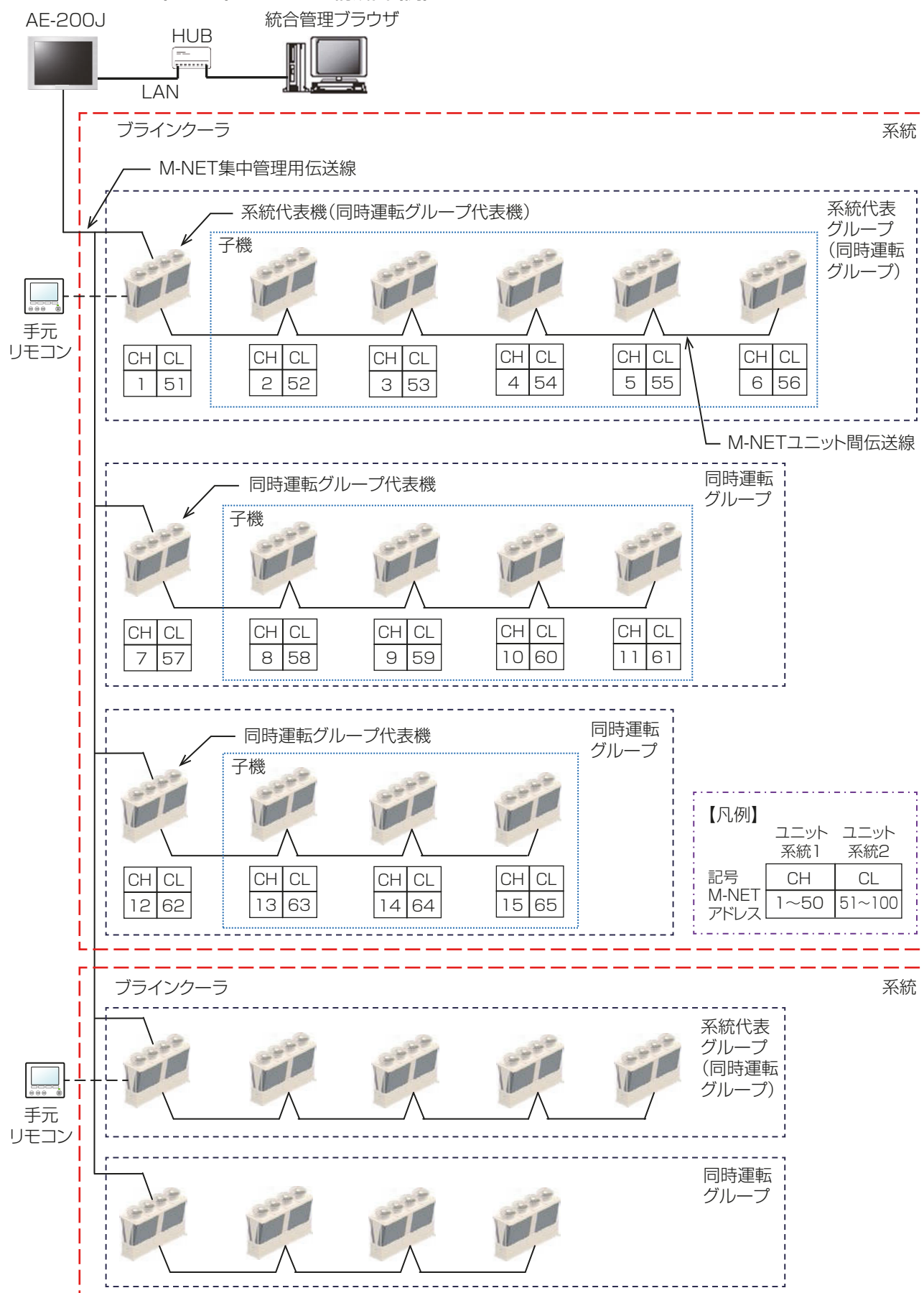
(1) ブラインクーラ (BALV)

1 ユニットは M-NET アドレス設定が必要な制御基板が 2 つ (ユニット系統 1 「CH」、ユニット系統 2 「CL」) で構成します。1 同時運転グループは最大 6 ユニットで構成します。

ブラインクーラの語句の説明とシステム構成例は、以下の通りです。

語句	説明
系統	ブライン配管の括りで、操作は系統単位で行われます。 (リモコンは系統単位で接続します。)
系統代表グループ	系統代表機を含む同時運転グループです。
同時運転グループ	同時に運転するユニットの集合です。
系統代表機	操作指令を受け、系統内の制御を行うユニットです。 系統内の同時運転グループ代表機に対して、操作指令を送信します。
同時運転グループ代表機	同時運転グループ内で系統代表機からの操作指令を受けるユニットです。 系統代表機からの操作指令情報を元に、同時運転グループ内の子機へ操作指令を送信します。
子機	同時運転グループ代表機からの操作指令情報を元に運転します。
ユニット系統 1, 2	1 ユニットは、ユニット系統 1 「CH」、ユニット系統 2 「CL」で構成されます。

ブラインクーラ (BALV) のシステム構成図 (例)



ブラインクーラの配線や設置については、ブラインクーラの据付工事説明書を参照してください。
ブラインクーラ (BALV)、ブラインクーラ (BAOV)、他機種はそれぞれ別の系統に設定してください。

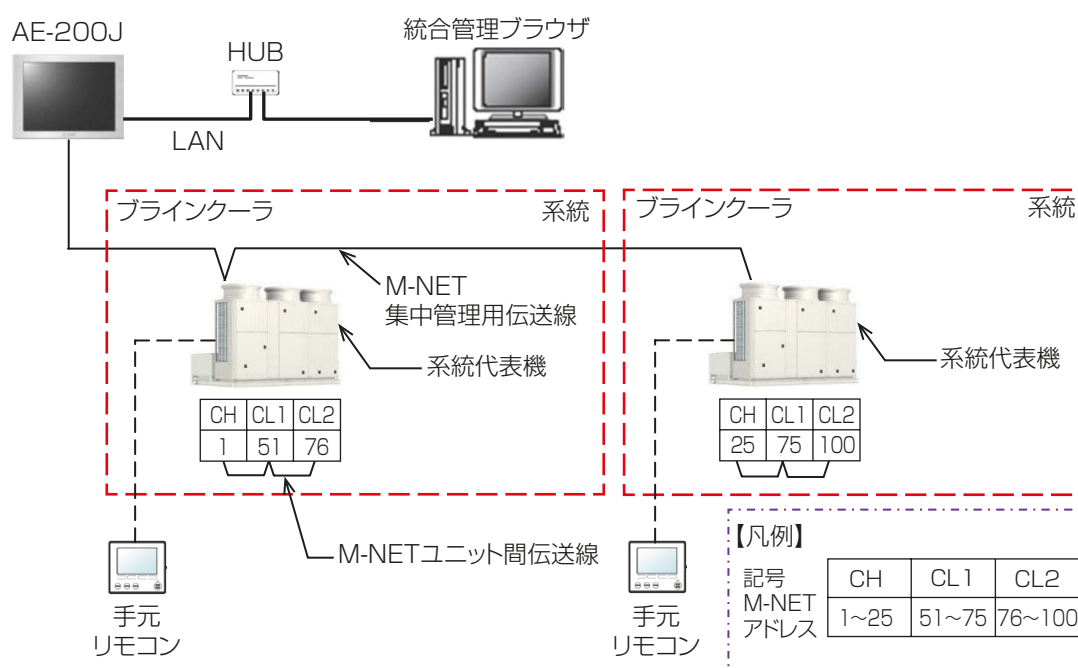
(2) ブラインクーラ (BAOV)

1 ユニットは M-NET アドレス設定が必要な制御基板が 3 つ (ユニット系統 1「CH」、ユニット系統 2「CL1」、ユニット系統 3「CL2」) で構成します。1 つの系統に複数のユニットを接続することはできません。

ブラインクーラの語句の説明とシステム構成例は、以下の通りです。

語句	説明
系統	ブライン配管の括りで、操作は系統単位で行われます。 (リモコンは系統単位で接続します。)
系統代表機	操作指令を受け、系統内の制御を行うユニットです。
ユニット系統 1, 2, 3	1 ユニットは、ユニット系統 1「CH」、ユニット系統 2「CL1」、ユニット系統 3「CL2」で構成されます。

ブラインクーラ (BAOV) のシステム構成図 (例)



ブラインクーラの配線や設置については、ブラインクーラの据付工事説明書を参照してください。
ブラインクーラ (BALV)、ブラインクーラ (BAOV)、他機種はそれぞれ別の系統に設定してください。

2-3. 製品の機能

以下の表に AE-200J/AE-50J/EW-50J でのブラインクーラに関する機能を示します。

機能			内容	BALV	BAOV
通常機能	基本	運転/停止	系統ごとに、運転/停止の操作ができます。 また、BALVでは同時運転グループごとに、BAOVでは系統ごとに、運転/停止の状態が表示されます。	○	○
		運転モード	【冷房】をタッチして運転モードを冷房にします。 お知らせ ・ 冷房専用機種のため、【暖房】は表示されません。 ・ 手元リモコンでは、運転モードは「冷房」が「冷水」と表示されます。	○	○
		ファンモード	系統ごとに、ファンモード（常時/降雪）の操作ができます。	○	×
		設定水温	系統ごとにブラインクーラの対応している範囲で設定水温の操作ができます（0.5℃単位）。 ※ 機種により設定水温を変更できる範囲は異なります。 BALVの設定水温範囲（ブライン出口温度）：-15.0℃～25.0℃ BAOVの設定水温範囲（ブライン出口温度）：-35.0℃～5.0℃	○	○
		水温および外気温度	系統代表ごとに、代表温度（入口水温、出口水温）状態が表示されます。 BALVでは同時運転グループごとに、BAOVでは系統ごとに、ユニット温度（入口水温、出口水温、外気温度）状態が表示されます。	○	○
	異常	発生中異常の表示	異常発生中ユニットのアドレスと異常コード、異常内容が表示されます。 ※ BAOVの場合、ユニット系統3（CL2）のアドレスは表示されません。	○	○
		異常履歴の表示	現在発生中および過去に発生したユニット異常、通信異常が表示されます。 ※ BAOVの場合、ユニット系統3（CL2）のアドレスは表示されません。	○	○
		異常履歴のクリア	異常履歴を消去ができます。	○	○

2. ご使用の前に

機能			内容	BALV	BAOV
通常機能	スケジュール	スケジュール設定	<p>系統ごとに、スケジュール（週間・年間・当日）を1日24回設定ができます。</p> <p>運転/停止、運転モード、設定水温</p> <ul style="list-style-type: none"> 週間スケジュールを5種類持つことができ、季節スケジュールの設定ができます。 スケジュールは、その日に設定されている週間/年間/当日スケジュールのうちいずれかのスケジュールが実行され、実行される優先度は高い方から「当日」→「年間」→「週間1」→・・・→「週間5」の順となります。 年間スケジュールは、祝日や夏季休暇など週間スケジュールに当てはまらない日のスケジュールを、24ヶ月先までの範囲で50日分設定ができます。 <p>系統ごとに5種類の運転パターンを設定できます。</p>	○	○
		スケジュール有効/無効	系統ごとに、スケジュール設定を有効/無効にできます。	○	○
初期設定機能	初期設定	現在日時設定	現在日時の設定ができます。	○	○
		ライセンス登録	購入したライセンス（ブラインクーラ接続ライセンス）の登録ができます。	○	○
		ユニット情報	本体の基本設定（AE-50J/EW-50J台数拡張、表示形式などの設定）ができます。	○	○
		ネットワーク設定	AE-200Jのネットワークに関する設定、並びにAE-50J/EW-50J台数拡張する場合の接続先のIPアドレス設定ができます。	○	○
		グループ設定	ブラインクーラをグループ登録することができます。	○	○

3. 使用方法 (基本)

3-1. 監視 / 操作

この章では、AE-200J/AE-50J/EW-50Jに接続されたブラインクーラの状態監視、操作する基本的な使用方法を説明します。

ブラインクーラは、AE-200J/AE-50Jの液晶画面または統合管理ブラウザ画面で監視 / 操作することができます。

お知らせ

- ・ スマートフォンでは、ブラインクーラの監視 / 操作はできません。

3-1-1. 通常の監視

液晶画面、統合管理ブラウザ画面共通

基本的な状態監視・操作を行うときは、次の画面を使用します。

DT-Rの一覧画面	ブラインクーラの運転状態が一覧表示されます。 通常、本機はこの画面で運用します。
異常発生中画面	異常発生時に異常状態が表示されます。

3-1-2. 画面の遷移

(1) 液晶画面



(2) 統合管理ブラウザ

ブラインクローの一覧



[フロアマップ](#)

[グループ表示](#)

[DT-R](#)

[計測情報の状態](#)

表示情報

ALL

すべて削除

すべて選択



ホーム



検索/表示



ビルナース管理



スタンバイ



お知らせ



設定



メンテナンス

BALV-1



冷却機
-7.0°C

入口側温水温度
-5.1°C

出口側温水温度
-7.0°C

外気温度
22.0°C

入口水温
-5.1°C

出口水温
-7.2°C

BALV-2

冷却機
-7.0°C

外気温度
22.0°C

入口水温
-5.1°C

出口水温
-7.2°C

BALV-3



冷却機
-7.0°C

外気温度
22.0°C

入口水温
-5.1°C

出口水温
-7.2°C

BALV-4



冷却機
-7.0°C

入口側温水温度
-5.2°C

出口側温水温度
-7.0°C

外気温度
22.0°C

入口水温
-5.2°C

出口水温
-7.2°C

異常

BALV-5



冷却機
-7.0°C

入口側温水温度
-5.1°C

出口側温水温度
-7.0°C

外気温度
22.0°C

入口水温
-5.1°C

出口水温
-7.2°C

異常

1/1

08:46

2023

07/29(金)


Copyright © 2015 MITSUBISHI ELECTRIC CORPORATION All Rights Reserved

【お知らせ】－【異常発生中ユニット】をクリック

【監視・操作】－【DT-R】をクリック

系統代表グループをクリック

【送信】または【閉じる】をクリック



2021.07.06

バルブ調整

DT-A


計測機組立図

表示情報

ALL

すべて削除

すべて選択



ホーム

監視画面

2021年7月6日


2021年7月6日

監視中

設定

実行

メンテナンス



BALV-1

冷却機

入口側温水温度

出口側温水温度

外気温度

入口水温

出口水温

-7.0°C


-5.1°C

-7.0°C

22.0°C

-5.1°C

-7.2°C



BALV-2

冷却機

入口側温水温度

出口側温水温度

外気温度

入口水温

出口水温


-7.0°C

-7.0°C

22.0°C

-5.1°C

-7.2°C



BALV-3

冷却機

入口側温水温度

出口側温水温度

外気温度

入口水温

出口水温


-7.0°C

-7.0°C

22.0°C

-5.1°C

-7.2°C



BALV-4

冷却機

入口側温水温度

出口側温水温度

外気温度

入口水温

出口水温

-7.0°C

-5.2°C

-7.0°C

22.0°C

-5.2°C

-7.2°C

☐ 稼働



BALV-5

冷却機

入口側温水温度

出口側温水温度

外気温度

入口水温

出口水温

-7.0°C

-5.1°C

-7.0°C

22.0°C

-5.1°C

-7.2°C

☐ 稼働



ホーム

操作

運転

停止

詳細設定

送信

表示情報	すべて削除	すべて選択
多気コ-F6607	多気コ-F6607	多気コ-F6607
多気コ-F6607	多気コ-F6607	多気コ-F6607
多気コ-F6607	多気コ-F6607	多気コ-F6607
多気コ-F6607	多気コ-F6607	多気コ-F6607
多気コ-F6607	多気コ-F6607	多気コ-F6607
多気コ-F6607	多気コ-F6607	多気コ-F6607
多気コ-F6607	多気コ-F6607	多気コ-F6607
多気コ-F6607	多気コ-F6607	多気コ-F6607

19:54
2023
07/29(金)

異常発生中ユニットの画面

【詳細設定】をクリック

【送信】または【閉じる】をクリック

The screenshot displays the BALV-1 control interface. At the top, there are buttons for '表示情報' (Display Information), 'すべて削除' (Delete All), and 'すべて選択' (Select All). Below these, the unit name 'BALV-1' is shown. The main interface is divided into several sections:

- Control Buttons:** '運転' (Run) and '停止' (Stop) buttons are at the top left. Below them is a '運転モード' (Operation Mode) dropdown menu currently set to '冷却' (Cooling).
- Temperature Readings:** A large digital display shows the setpoint temperature as '-7.0°C'. To its right, a table lists various temperatures:

項目	値	単位
入口側温水温度	-5.1	°C
出口側温水温度	-7.0	°C
外気温度	22.0	°C
入口水温	-5.1	°C
出口水温	-7.2	°C
- Unit Status Table:** A table below the temperature readings shows the status of multiple units:

項目	1号機	2号機	3号機	4号機	5号機	6号機	7号機	8号機
運転モード	冷却	冷却	冷却	冷却	冷却	冷却	冷却	冷却
設定水温	-7.0°C	-7.0°C	-7.0°C	-7.0°C	-7.0°C	-7.0°C	-7.0°C	-7.0°C
入口水温	-5.1°C	-5.1°C	-5.1°C	-5.1°C	-5.1°C	-5.1°C	-5.1°C	-5.1°C
出口水温	-7.2°C	-7.2°C	-7.2°C	-7.2°C	-7.2°C	-7.2°C	-7.2°C	-7.2°C
- Summary Row:** At the bottom, a row of three boxes shows totals: '23.0°C', '0.00°C', and '1.00°C'.
- Navigation:** A '戻る' (Back) button is at the bottom center, and a '選別' (Sort) button is at the bottom right.

操作画面

3-1-3. アイコンの表示

液晶画面、統合管理ブラウザ画面共通

液晶画面、または統合管理ブラウザ画面の「監視／操作」のDT-R画面で、ブラインクーラの運転状態がアイコンとして表示されます。

液晶画面では、系統代表グループのアイコンをタッチし、**[操作]**をタッチするとユニット操作画面が表示されます。

統合管理ブラウザ画面では、系統代表グループのアイコンをクリックした後、**[詳細設定]**をクリックするとユニット操作画面が表示されます。

運転	停止	異常発生中	スケジュールあり	スケジュール無効
 (緑色)	 (灰色)			

3-1-4. 運転状態のモニター

ブラインクーラの運転状態をグループ単位で、運転／停止／異常発生中のいずれかが表示されます。

(1) 液晶画面

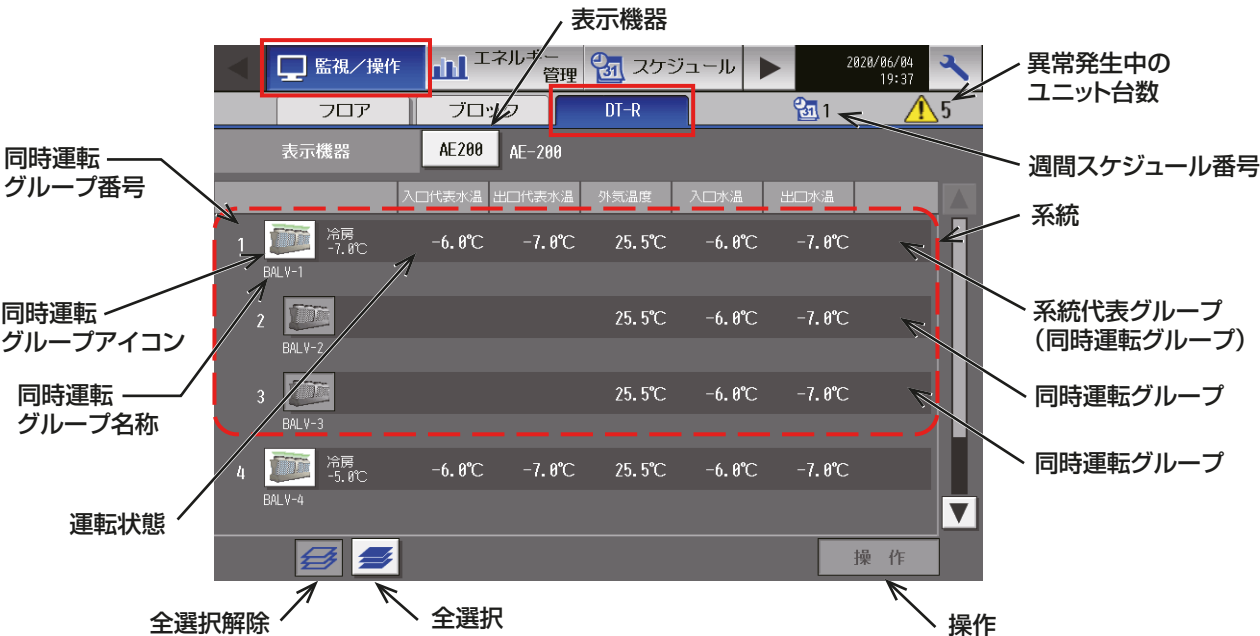
メニューの**[監視／操作]**－**[DT-R]**をタッチすると、ブラインクーラの一覧画面が表示されます。


ブラインクーラのアイコンがグループごとに表示され、運転状態を確認することができます。

また、グループアイコンを選択後、**[操作]**をタッチすると、操作画面を表示させることができます。

お知らせ

- グループアイコンのタッチは、系統代表グループのみが可能です。
系統代表グループのアイコンをタッチして選択すると、同じ系統の同時運転グループのアイコンも選択状態になります。操作は系統の単位で行います。
- ブラインクーラ (BAOV) では、系統代表グループの情報以外は表示されません。



項目	内容
同時運転グループ番号	同時運転グループ番号が表示されます。
同時運転グループアイコン	同時運転グループの運転状態や異常状態などが表示されます。
同時運転グループ名称	同時運転グループ名称が表示されます。 お知らせ <ul style="list-style-type: none"> グループ名称が設定されていない場合は、「AE-50J/EW-50J 番号」+ グループ番号が表示されます。
運転状態	現在の運転モード、設定水温、入口代表水温、出口代表水温、外気温度、入口水温、出口水温、ファンモード状態が表示されます。 お知らせ <ul style="list-style-type: none"> 運転モード、設定水温、入口代表水温、出口代表水温は、系統代表グループのみに表示されます。 ファンモードはブラインクーラ (BALV) で、「降雪」時のみに表示されます。 手元リモコンでは、運転モードは「冷房」が「冷水」と表示されます。 ブラインクーラ (BAOV) では、入口 (出口) 代表水温に入口 (出口) 水温と同じ値が表示されます。
操作	系統代表グループを選択した状態でタッチすると、操作画面が表示されます。
全選択解除	選択しているすべてのグループを解除します。(オレンジの選択枠を解除)
全選択	すべてのグループを選択します。(オレンジの選択枠を表示)
表示機器	[AE200]、[Exp1]～[Exp4] を切り替えて AE-200J と各 AE-50J/ EW-50J の表示を切り替えます。 お知らせ <ul style="list-style-type: none"> AE-200J に「台数拡張」設定が [利用する] に設定されている場合に、「表示機器」が表示されます。
週間スケジュール番号	現在有効な週間スケジュール番号が表示されます。
異常発生中のユニット台数	AE-200 J の管理下の機器で、異常が発生しているユニットの台数が表示されます。 [] をタッチすると、異常発生中の画面が表示されます。(「3-2-1. 異常発生中画面」を参照してください)。 お知らせ <ul style="list-style-type: none"> 異常が発生していない場合は表示されません。 AE-200J の異常発生数は、接続されている AE-50J/EW-50J 系統の異常発生数を含みます。

(2) 統合管理ブラウザ画面

メニューの [監視/操作] - [DT-R] をクリックすると、ブラインクーラの一覧画面が表示されます。ブラインクーラのアイコンがグループごとに表示され、運転状態を確認することができます。また、グループアイコンをクリックすると、操作画面を表示させることができます。

お知らせ

- グループアイコンのクリックは、系統代表グループのみが可能です。
系統代表グループのアイコンをクリックすると、同じ系統の同時運転グループのアイコンも選択状態になります。
操作は系統の単位で行います。
- ブラインクーラ (BAOV) では、系統代表グループ以外の情報は表示されません。

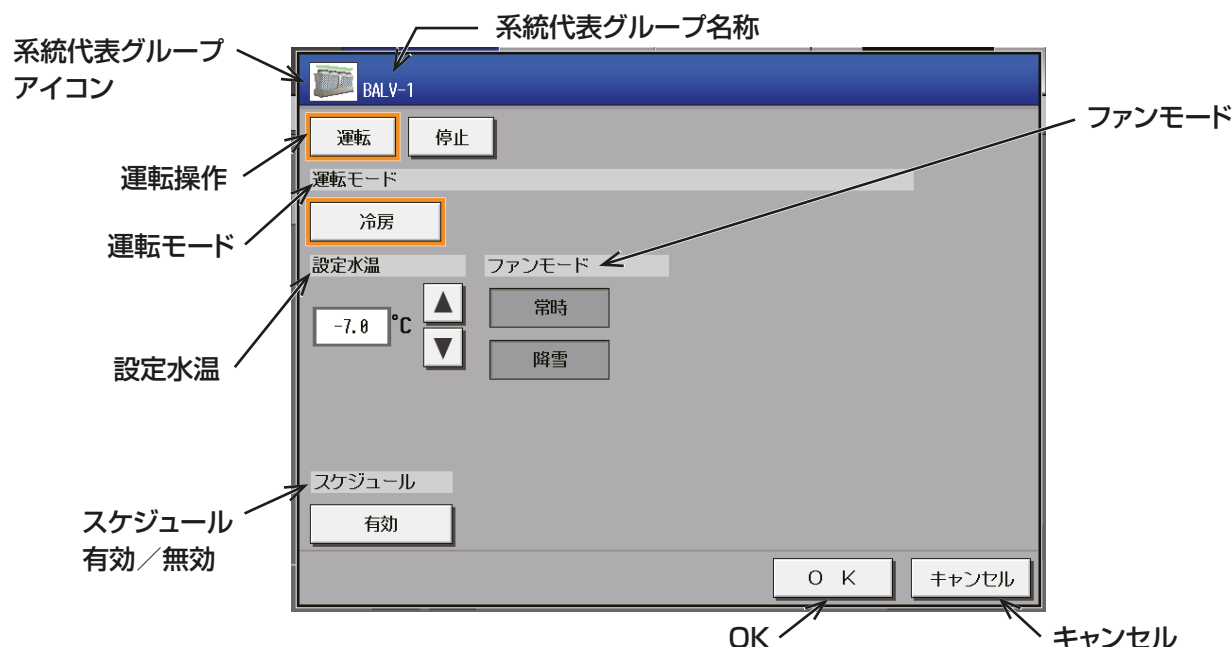


項目	内容
同時運転グループ名称	<p>同時運転グループ名称が表示されます。</p> <p>お知らせ</p> <ul style="list-style-type: none"> グループ名称が設定されていない場合は、「(系統番号) - (AE-50J/ EW-50J 番号)」+ グループ番号が表示されます。
同時運転グループアイコン	<p>同時運転グループの運転状態や異常状態などが表示されます。</p>
運転状態	<p>現在の運転モード、設定水温、入口代表水温、出口代表水温、外気温度、入口水温、出口水温、ファンモード状態が表示されます。</p> <p>お知らせ</p> <ul style="list-style-type: none"> 運転モード、設定水温、入口代表水温、出口代表水温は、系統代表グループのみに表示されます。 ファンモードはブラインクーラ (BALV) で、「降雪」時のみに表示されます。 手元リモコンでは、運転モードは「冷房」が「冷水」と表示されます。 ブラインクーラ (BAOV) では、入口 (出口) 代表水温に入口 (出口) 水温と同じ値が表示されます。
異常発生中のユニット台数	<p>AE-200 J の管理下の機器で、異常が発生しているユニットの台数が表示されます。</p> <p>お知らせ - [異常発生中ユニット] をクリックすると、異常発生中ユニット画面が表示されます。([3-2-1. 異常発生中画面] を参照してください。)</p> <p>お知らせ</p> <ul style="list-style-type: none"> 異常が発生していない場合は表示されません。
すべて選択	<p>表示されているグループがすべて選択状態になります。</p>
すべて解除	<p>選択されているグループが非選択状態になります。</p>

3-1-5. 操作画面

(1) 液晶画面

ブラインクーラの系統代表グループを選択し、**[操作]** をタッチすると、操作画面が表示されます。
操作したい設定を変更し、**[OK]** をタッチして変更内容を決定します。設定を変更せずに前の画面に戻る場合は、**[キャンセル]** をタッチします。



項目	内容
系統代表グループアイコン	系統代表グループの運転状態や異常状態などが表示されます。
系統代表グループ名称	系統代表グループ名称が表示されます。 お知らせ ・グループ名称が設定されていない場合は、「AE-50J/EW-50J 番号」＋グループ番号で表示されます。
運転操作	[運転] または [停止] をタッチして、対象の系統に対して運転/停止を切り替えます。 お知らせ ・運転操作が [運転] の場合、ファンモードの選択はできません。
運転モード	[冷房] をタッチして運転モードを冷房にします。 お知らせ ・冷房専用機種のため、 [暖房] は表示されません。 ・手元リモコンでは、運転モードは「冷房」が「冷水」と表示されます。
設定水温	[▲ ▼] をタッチすることで、系統ごとにブラインクーラの対応している範囲で設定水温の操作ができます (0.5℃単位)。 ※機種により設定温度を変更できる範囲は異なります。 BALV の設定水温範囲 (ブライン出口温度) : -15.0℃～25.0℃ BAOV の設定水温範囲 (ブライン出口温度) : -35.0℃～5.0℃
ファンモード	[常時] または [降雪] をタッチすることで、対象の系統に対してファンモードの常時/降雪を切り替えます。 お知らせ ・運転操作が [運転] の場合、ファンモードの選択はできません。 ・ブラインクーラ (BALV) の場合のみ設定可能です。

項目	内容
スケジュール有効／無効	ボタンをタッチするたびに【有効】と【無効】が切り替わります。 お知らせ ・【無効】とした場合、AE-200Jのスケジュールが設定されていても動作しません。
OK	【OK】をタッチすると、設定を確定し、ブラインクーラの一覧画面に戻ります。
キャンセル	【キャンセル】をタッチすると、設定を設定前の状態に戻し、ブラインクーラの一覧画面に戻ります。

お知らせ

- ・ 運転操作、設定水温、ファンモードはブラインクーラ本体設定の「指令入力元の設定」がシステムコントローラの場合のみ操作できます。
指令入力元の設定方法は、ブラインクーラの据付工事説明書を参照してください。

(2) 統合管理ブラウザ画面

ブラインクーラのグループをクリックすると、画面の下部にタスクバーが表示されます。
タスクバーの[詳細設定]をクリックすると、操作画面が表示されます。

お知らせ

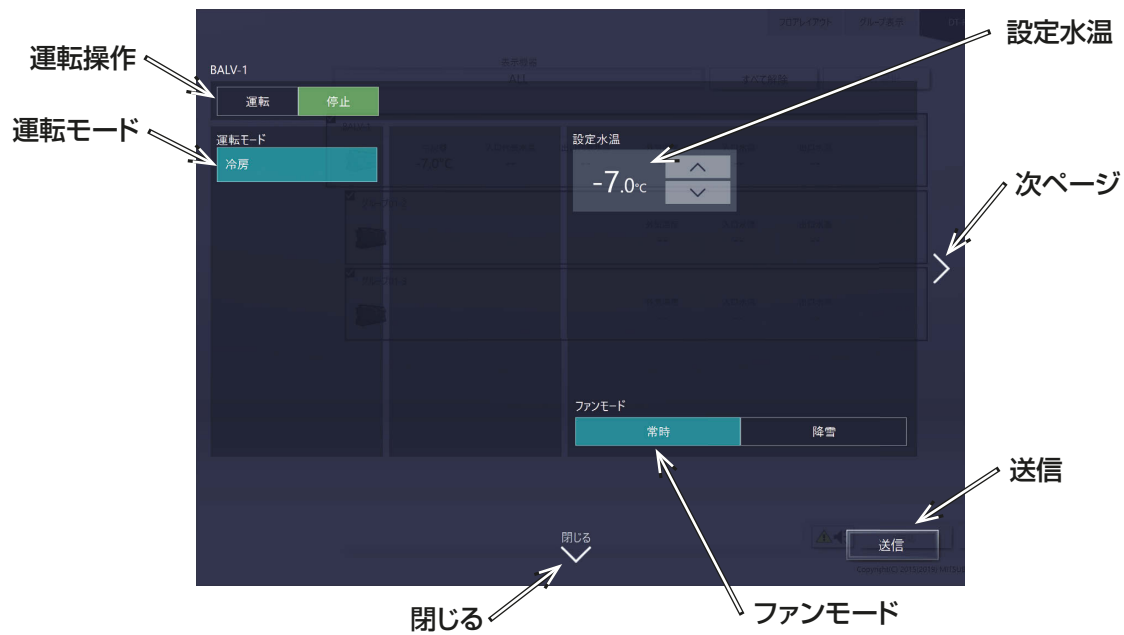
- グループアイコンのクリックは、系統代表グループのみが可能です。
系統代表グループのアイコンをクリックすると、同じ系統の同時運転グループのアイコンも選択状態になります。
- ブラインクーラ（BAOV）では、系統代表グループ以外の情報は表示されません。



項目	内容
系統代表グループアイコン	系統代表グループのアイコンをクリックすると、タスクバーが表示されます。
タスクバー	[運転] または [停止] をクリックして、対象の系統に対して運転 / 停止を切り替えます。
送信	[送信] をクリックすると、設定を確定し、タスクバーの表示が消えます。
閉じる	[閉じる] をクリックすると、設定を設定前の状態に戻し、タスクバーの表示が消えます。
詳細設定	タスクバーの表示を消し、操作画面が表示されます。 お知らせ <ul style="list-style-type: none">設定水温、ファンモード、スケジュール有効 / 無効の変更を操作画面で行うことができます。ファンモードは、ブラインクーラ（BALV）でのみ設定可能です。

操作画面

操作画面 1 ページ目





操作画面 2 ページ目



項目	内容
運転操作	<p>[運転] または [停止] をクリックして、対象の系統に対して運転/停止を切り替えます。</p> <p>お知らせ</p> <ul style="list-style-type: none"> 運転操作が [運転] の場合、ファンモードの選択はできません。
運転モード	<p>[冷房] をクリックして運転モードを冷房にします。</p> <p>お知らせ</p> <ul style="list-style-type: none"> 冷房専用機種のため、[暖房] は表示されません。 手元リモコンでは、運転モードは「冷房」が「冷水」と表示されます。


3. 使用方法（基本）

項目	内容
設定水温	<p>[ ] をクリックすることで、系統ごとにブラインクーラの対応している範囲で設定水温の操作ができます（0.5℃単位）。</p> <p>※機種により設定温度を変更できる範囲は異なります。</p> <p>BALV の設定水温範囲（ブライン出口温度）：-15.0℃～25.0℃</p> <p>BAOV の設定水温範囲（ブライン出口温度）：-35.0℃～5.0℃</p>
ファンモード	<p>[常時] または [降雪] をクリックすることで、対象の系統に対してファンモードの常時／降雪を切り替えます。</p> <p>お知らせ</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ブラインクーラ（BALV）の場合のみ設定可能です。 ・運転操作が [運転] の場合、ファンモードの選択はできません。
スケジュール有効／無効	<p>[有効] または [無効] をクリックすることで、対象の系統に対してスケジュールの有効／無効を切り替えます。</p> <p>お知らせ</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ [無効] とした場合、スケジュールが設定されていても動作しません。
次ページ	操作画面の2ページ目を表示することができます。
前ページ	操作画面の1ページ目を表示することができます。
送信	[送信] をクリックすると、設定を確定し、ブラインクーラの一覧画面に戻ります。
閉じる	[閉じる] をクリックすると、設定を設定前の状態に戻し、ブラインクーラの一覧画面に戻ります。

お知らせ


- ・運転操作、設定水温、ファンモードはブラインクーラ本体設定の「指令入力元の設定」がシステムコントローラの場合のみ操作できます。
- 指令入力元の設定方法は、ブラインクーラの据付工事説明書を参照してください。

3-2. 異常状態の確認

AE-200Jの管理下の機器（ブラインクーラ以外の機種も含む）で異常が発生すると、画面の右上に[]が表示されます。

3-2-1. 異常発生中画面

(1) 液晶画面

[]をタッチ、またはメニューの[状態リスト]－[異常発生中]をタッチして異常内容表示画面を開きます。現在、異常が発生しているユニットの一覧が表示されます。


お願い

- 異常が発生した場合、異常発生ユニットアドレスおよび、異常コード、異常内容を確認のうえ、お買い上げいただいた販売店、もしくはお近くのサービスセンターへお問い合わせください。



項目	内容
表示機器	<p>[AE200]、[Exp1]～[Exp4]を切り替えてAE-200Jと各AE-50J/EW-50Jに接続された機器のエラー表示を切り替えます。</p> <p>お知らせ</p> <ul style="list-style-type: none"> AE-200Jに「台数拡張」設定が【利用する】に設定されている場合に、「表示機器」が表示されます。 異常内容はAE-200J/AE-50J/EW-50J個別に表示されます。 AE-50Jの画面では、AE-200Jや他のAE-50J/EW-50Jの異常は表示できません。
グループ名称	<p>異常が発生しているユニットが属するグループの名称が表示されます。</p> <p>お知らせ</p> <ul style="list-style-type: none"> 室外ユニットやシステムリモコンなどは、空欄で表示されます。
ユニットアドレス	<p>異常が発生しているユニットのM-NETアドレスが表示されます。</p> <p>お知らせ</p> <ul style="list-style-type: none"> 表示機器で選択した、AE-50J/EW-50Jの番号とユニットアドレスが表示されます。 (例：AE-50J/EW-50J 番号が1、ユニットアドレスが012の場合 1-012) AE-200Jの場合は、ユニットアドレスのみ表示されます。(例：001) BAOVの場合、ユニット系統3 (CL2) のアドレスは表示されません。

3. 使用方法（基本）

項目	内容
異常発生中のユニットの台数	異常が発生しているユニットの台数が表示されます。 お知らせ <ul style="list-style-type: none">異常が発生していない場合は表示されません。
異常コード	発生している異常の異常コードが表示されます。 異常コードをタッチすると、異常コードの内容が表示されます。 
一括リセット	タッチすると、異常が発生しているすべての機器の異常がリセットされます。 お知らせ <ul style="list-style-type: none">「表示機器」で表示されている集中コントローラに対してリセットを行います。ブラインクーラの系統代表機が通信異常の場合は、異常のリセットができません。ブラインクーラ以外の場合、ユニットが停止する場合があります。


(2) 統合管理ブラウザ画面

メニューの[お知らせ]－[異常発生中ユニット]をクリックして異常発生中ユニット画面を開きます。
現在、異常が発生しているユニットの一覧が表示されます。

お願い

- 異常が発生した場合、異常発生ユニットアドレスおよび、異常コード、異常内容を確認のうえ、お買い上げいただいた販売店、もしくはお近くのサービスセンターへお問い合わせください。



項目	内容
表示機器	クリックすると、空調冷熱統合管理システム内に接続されているすべての集中コントローラが表示され、集中コントローラ単位で異常発生しているユニットを絞り込むことができます。
異常発生中のユニット台数	AE-200Jの管理下の機器で、異常が発生しているユニットの台数が表示されます。 お知らせ <ul style="list-style-type: none"> 異常が発生していない場合は表示されません。
グループ名称	異常が発生しているユニットが属するグループの名称が表示されます。 お知らせ <ul style="list-style-type: none"> 室外ユニットやシステムリモコンなどは、空欄で表示されます。
ユニットアドレス	異常が発生しているユニットの集中コントローラ番号とM-NETアドレスが表示されます。 お知らせ <ul style="list-style-type: none"> 集中コントローラの番号とユニットアドレスが表示されます。 (例：集中コントローラ番号が01、AE-50J/EW-50J 番号が1、ユニットアドレスが012の場合01-1-012) BAOVの場合、ユニット系統3 (CL2) のアドレスは表示されません。
異常コード	発生している異常の異常コードが表示されます。 異常コードをクリックすると、異常コードの内容が表示されます。 

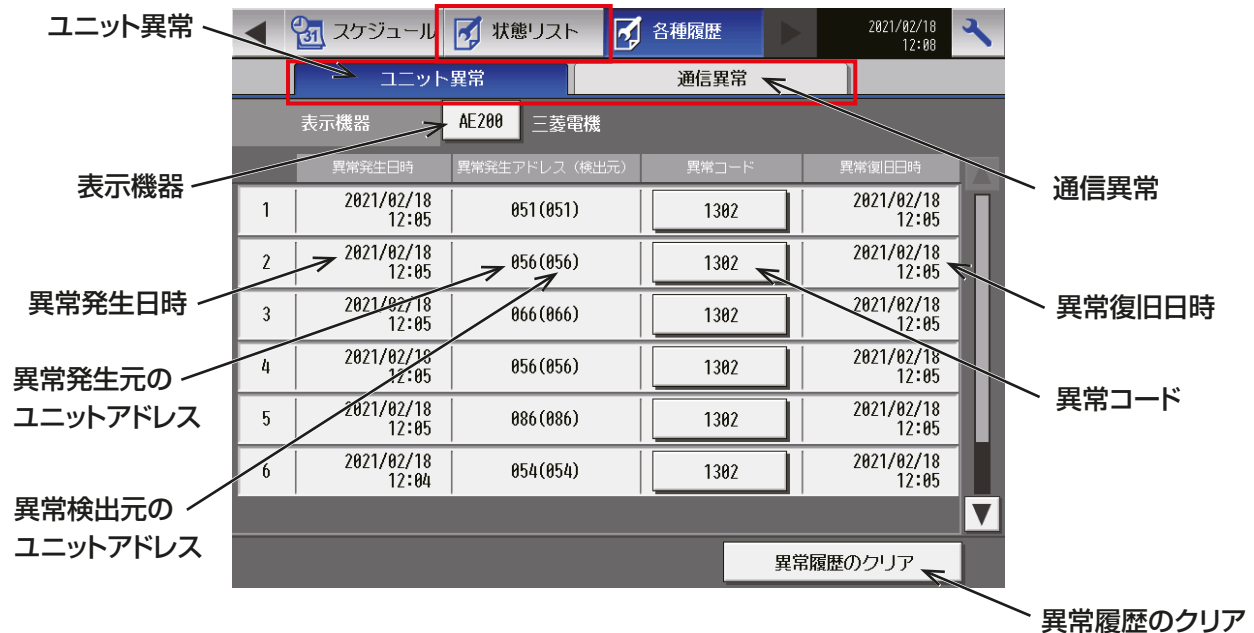
3. 使用方法（基本）

項目	内容
一括リセット	<p>クリックすると、異常が発生しているすべての機器の異常がリセットされます。</p> <p>お知らせ</p> <ul style="list-style-type: none">• 「表示機器」で表示されている集中コントローラに対してリセットを行います。• ブラインクーラの系統代表機が通信異常の場合は、異常のリセットができません。• ブラインクーラ以外の場合、ユニットが停止する場合があります。

3-2-2. 異常履歴


(1) 液晶画面

メニューの[各種履歴]－[ユニット異常]をタッチすると、ユニット異常の履歴が表示されます。
また、[通信異常]をタッチすると、M-NET 通信異常の履歴が表示されます。



項目	内容
ユニット異常	タッチすると、ユニット異常履歴が表示されます。 お知らせ <ul style="list-style-type: none"> AE-200Jおよび各 AE-50J/EW-50Jそれぞれに最大64件。先頭に最新の異常履歴が表示されます。
通信異常	タッチすると、通信異常履歴が表示されます。 お知らせ <ul style="list-style-type: none"> AE-200Jおよび各 AE-50J/EW-50Jそれぞれに最大64件。先頭に最新の異常履歴が表示されます。
表示機器	[AE200]、[Exp1]～[Exp4] を切り替えて AE-200J と各 AE-50J/EW-50J に接続された機器のユニット異常や通信異常の履歴表示を切り替えます。 お知らせ <ul style="list-style-type: none"> AE-200J に「台数拡張」設定が [利用する] に設定されている場合に、「表示機器」が表示されます。 異常履歴の内容は AE-200J/AE-50J/EW-50J 個別に表示されます。 AE-50J の画面では、AE-200J や他の AE-50J/EW-50J の異常は表示できません。
異常発生日時	異常が発生した日時が表示されます。
異常復旧日時	異常が復旧した日時が表示されます。
異常発生元のユニットアドレス	異常が発生したユニットのアドレスが表示されます。 お知らせ <ul style="list-style-type: none"> 表示機器で選択した、AE-50J/EW-50J の番号とユニットアドレスが表示されます。(例：1-012) AE-200J の場合は、ユニットアドレスのみ表示されます。(例：001) BAOV の場合、ユニット系統 3 (CL2) のアドレスは表示されません。

3. 使用方法（基本）

項目	内容
異常検出元の ユニットアドレス	異常を検出したユニットのアドレスが表示されます。 お知らせ <ul style="list-style-type: none">表示機器で選択した、AE-50J/EW-50Jの番号とユニットアドレスが表示されます。(例：1-012) AE-200J の場合は、ユニットアドレスのみ表示されます。(例：001)
異常コード	発生している異常の異常コードが表示されます。 [異常コード] をタッチすると、異常内容が表示されます。 
異常履歴のクリア	タッチすると、異常履歴が消去されます。 お知らせ <ul style="list-style-type: none">ユニット異常履歴の消去はユニット異常の表示画面で、通信異常履歴の消去は通信異常の表示画面で行います。

(2) 統合管理ブラウザ


メニューの[お知らせ]－[ユニット異常履歴]をクリックしてユニット異常履歴画面を開きます。ユニットの異常履歴が表示されます。

または、メニューの[お知らせ]－[通信異常履歴]をクリックして通信異常履歴画面を開きます。通信異常履歴が表示されます。



項目	内容
ユニット異常履歴	<p>クリックすると、ユニット異常履歴が表示されます。</p> <p>お知らせ</p> <ul style="list-style-type: none"> AE-200Jおよび各AE-50J/EW-50Jそれぞれに最大64件。先頭に最新の異常履歴が表示されます。
通信異常履歴	<p>クリックすると、通信異常履歴が表示されます。</p> <p>お知らせ</p> <ul style="list-style-type: none"> AE-200Jおよび各AE-50J/EW-50Jそれぞれに最大64件。先頭に最新の異常履歴が表示されます。
表示機器	<p>クリックすると、空調冷熱統合管理システム内に接続されているすべての集中コントローラが表示され、集中コントローラ単位で異常発生しているユニットを絞り込むことができます。</p>
異常発生日時	<p>異常が発生した日時が表示されます。</p>
異常復旧日時	<p>異常が復旧した日時が表示されます。</p>
グループ名称	<p>異常が発生したユニットが属するグループの名称が表示されます。</p> <p>お知らせ</p> <ul style="list-style-type: none"> 室外ユニットやシステムリモコンなどは、空欄で表示されます。
ユニットアドレス	<p>異常が発生したユニットの集中コントローラ番号とアドレスが表示されます。</p> <p>お知らせ</p> <ul style="list-style-type: none"> 集中コントローラの番号とユニットアドレスが表示されます。 (例：集中コントローラ番号が01、AE-50J/EW-50J番号が1、ユニットアドレスが012の場合01-1-012) BAOVの場合、ユニット系統3(CL2)のアドレスは表示されません。

3. 使用方法（基本）

項目	内容
異常コード	<p>発生した異常の異常コードが表示されます。</p> <p>異常コードをクリックすると、異常コードの内容が表示されます。</p> 
履歴のクリア	<p>クリックすると、異常履歴が消去されます。</p>

4. 使用方法 (応用)

4-1. スケジュール

週間スケジュール、年間スケジュール、当日スケジュールの設定ができます。

接続しているブラインクーラの系統ごとに、週間スケジュール (5 パターン)、年間スケジュール (5 パターン、50 日分)、当日スケジュール (当日のみ有効) の設定ができます。また、1 日に 24 回の運転スケジュールを設定できます。

週間スケジュールでは、最大 5 つのスケジュール期間 (季節) 「週間スケジュール 1」～「週間スケジュール 5」を設定することができ、期間 (季節) ごとの週間スケジュールの設定ができます。

スケジュールの優先度は、高い方から、当日スケジュール、年間スケジュール、週間スケジュール 1、…、週間スケジュール 5 の順です。

当日スケジュール > 年間スケジュール > 週間スケジュール 1 > … > 週間スケジュール 5

お知らせ

- ・ 操作設定画面の「スケジュール」設定を【有効】に設定しておかなければ、スケジュールは実行されません。（「3-1-5. 操作画面」を参照してください。）
- ・ AE-200J の画面で設定した内容は、AE-50J/EW-50J にも反映されます。
- ・ スケジュールの優先順の詳細については、「AE-200J/AE-50J 取扱説明書」を参照してください。

4-1-1. 週間スケジュールの設定

お知らせ

- ・ 季節設定を使用する場合は、「スケジュール 季節設定」を【有効】(初期値) にしてください。
「スケジュール 季節設定」については、「AE-200J/AE-50J 取扱説明書」を参照してください。
- ・ 週間スケジュールの季節設定は、集中コントローラ内で共通の設定です。
したがって、集中コントローラにブラインクーラと他の空調機、低温機器、業務用ヒートポンプ給湯機、空冷ヒートポンプチラー DT-R が接続されている場合、季節設定での週間スケジュール期間は同じ設定になります。
ただし、除湿機のみ、季節設定は別設定になります。

[1] 液晶画面

メニューの【スケジュール】－【週間 1】、【週間 2】、【週間 3】、【週間 4】、または【週間 5】をタッチした後、【DT-R】をタッチして、選択した週間スケジュールの設定画面を開きます。
週間スケジュール設定画面では、曜日ごとにスケジュールを設定できます。

(1) 適用期間を設定する（季節設定）

手順

1. スケジュール設定画面の [DT-R] 表示で、季節設定 [31] をタッチする。

お知らせ

- ・「スケジュール 季節設定」が [無効] に設定されている場合は、季節設定 [31] は非表示となり、季節設定は使用できません。

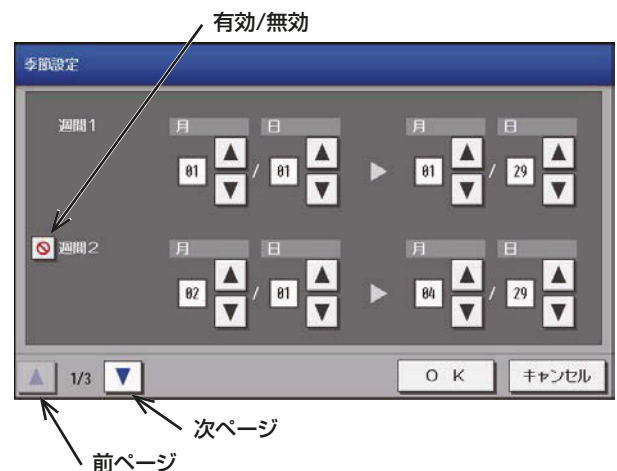


2. 各週間スケジュールを有効とする期間を入力する。
画面左の [□] / [⊗] をタッチすることで、その週間スケジュール設定の有効、無効を切り替えられます。

- ☐ : 有効
- ☒ : 無効（初期値）

お知らせ

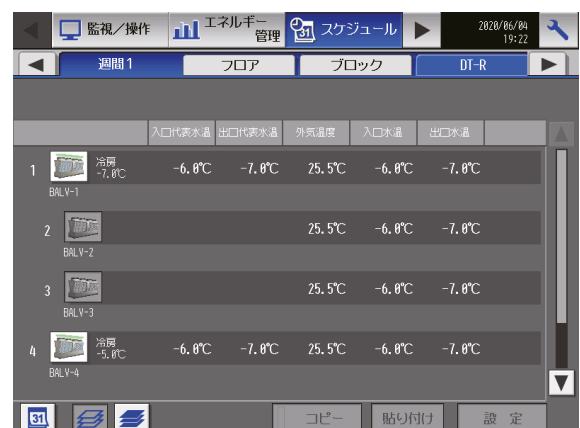
- ・週間スケジュール設定 1～5 のいずれかの期間が重なる場合は、番号の小さいスケジュールが優先され、たとえば、週間スケジュール設定 1 と週間スケジュール設定 2 が重なる場合は、週間スケジュール 1 が優先されます。
- ・11/01～03/31 のように、年をまたいだ期間を設定することもできます。
- ・AE-200J 画面で設定した内容は、AE-50J / EW-50J にも反映されます。



(2) 設定対象を選択する

手順

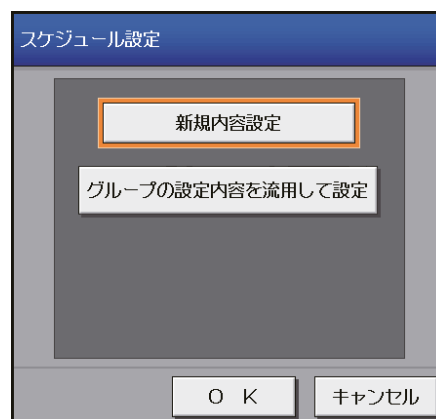
1. スケジュール設定画面の [DT-R] 表示で、スケジュールを設定する系統代表グループのアイコンを選択し、[設定] をタッチする。



複数の系統代表グループ選択している場合
スケジュール設定方法を[新規内容設定]するか、
[グループの設定内容を流用して設定]するかを選択
する画面が表示します。

お願い

- 今までの設定に追加したい場合などは[グループの設定内容を流用して設定]を選択します。
流用元の系統代表グループに設定されているスケジュール内容がスケジュール内容欄に表示されます。
流用元の系統代表グループを選択後、[OK]をタッチします。
- [新規内容設定]を選択した場合は、スケジュール内容欄がすべて空欄で表示されます。






(3) 曜日を選択する


手順

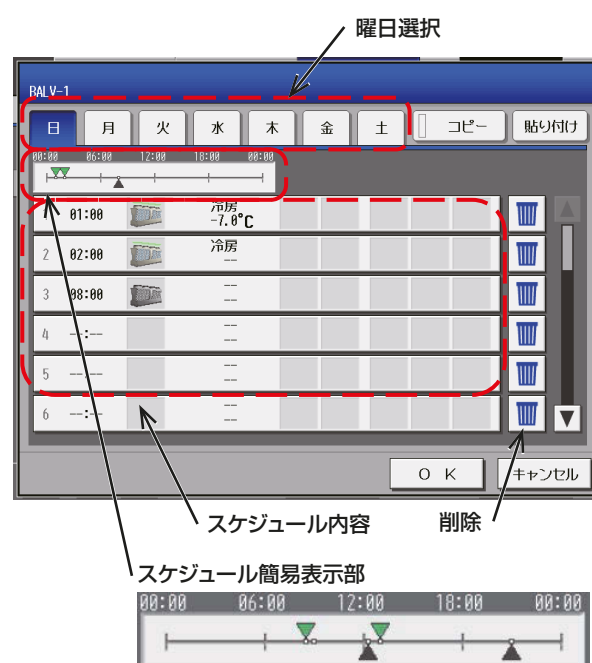
1. スケジュールを設定したい曜日をタッチする。
スケジュール内容ボタンをタッチする。
スケジュール内容設定画面が表示します。

スケジュール簡易表示部のアイコン

-  : 運転
-  : 停止
-  : その他のイベント

お願い

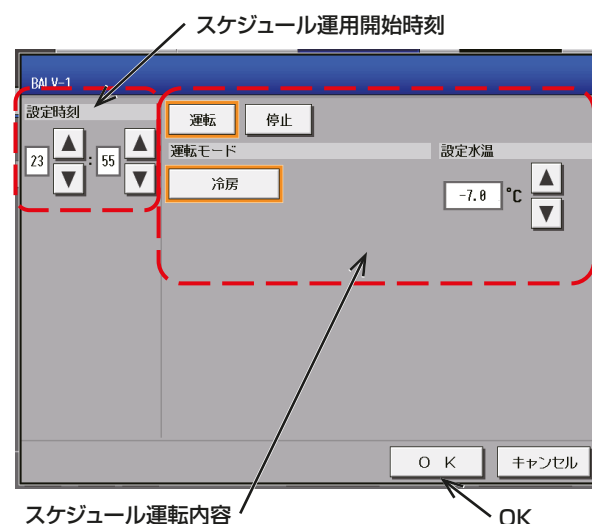
- 設定したスケジュールを消去する場合は、対象の行の削除[]をタッチしてください。



(4) スケジュール内容を設定する

手順

1. スケジュール内容欄で、設定するスケジュールの行をタッチする。
スケジュール設定画面が表示します。
2. スケジュール運用開始時刻およびスケジュール運転内容を設定し、[OK]をタッチする。



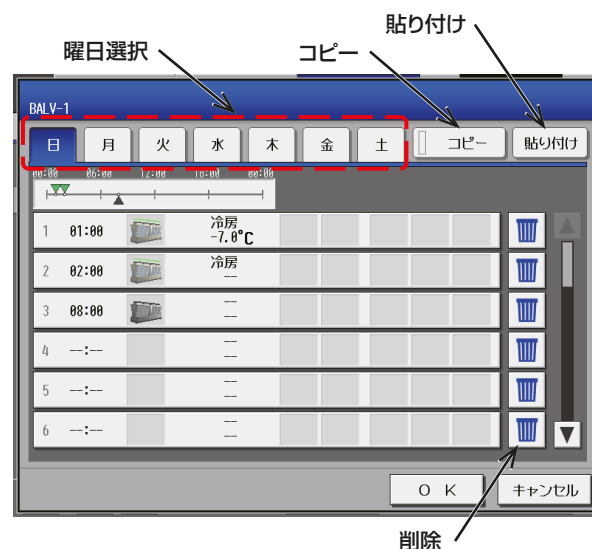
(5) スケジュールを別の曜日にコピーする

手順

1. 曜日選択からコピーしたい曜日を選択し、[コピー]をタッチする。
2. 他の曜日で[貼り付け]をタッチする。

お願い

- ・ 設定したスケジュールを消去する場合は、対象の行の削除 [🗑️] をタッチしてください。



(6) スケジュールを保存する

手順

1. スケジュール内容をすべて設定した後、[OK]をタッチする。スケジュール設定を保存します。前回保存時からスケジュール設定内容を変更した場合、[キャンセル]をタッチすると前回保存時の設定状態に戻すことができます。

お願い

- ・ 設定したスケジュールを消去する場合は、対象の行の削除 [🗑️] をタッチしてください。



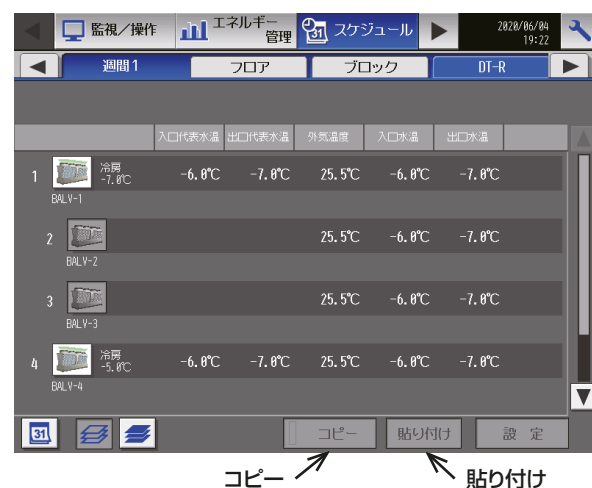
(7) スケジュールを別の系統にコピーする

手順

1. 週間スケジュール設定画面で系統代表グループを選択して、[コピー]をタッチする。
2. 他の系統代表グループを選択し、[貼り付け]をタッチする。

お知らせ

- ・ [週間1]～[週間5]の異なるスケジュール間でのコピーはできません。



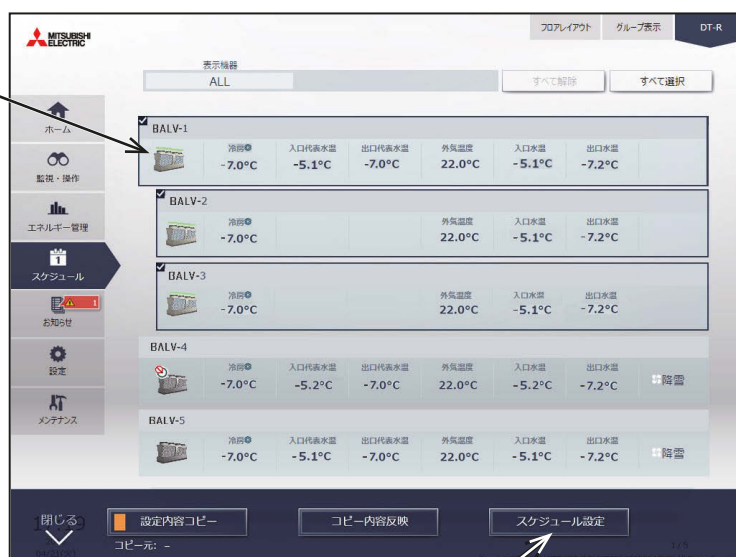
[2] 統合管理ブラウザ画面

統合管理ブラウザでの週間スケジュールの設定手順は、「AE-200J/AE-50J/EW-50J 取扱説明書 統合管理ブラウザ操作編」を参照してください。

なお、ブラインクーラでのスケジュール設定画面は、以下の表示となります。

スケジュール設定 一覧画面 (ブラインクーラ)

系統代表グループ
アイコン
スケジュール設定する
系統代表グループ
を選択します。



スケジュール設定

スケジュール設定画面に遷移します。

週間スケジュール/年間スケジュール/当日スケジュールの編集画面を表示後、スケジュール運転設定画面でスケジュール内容を設定します。

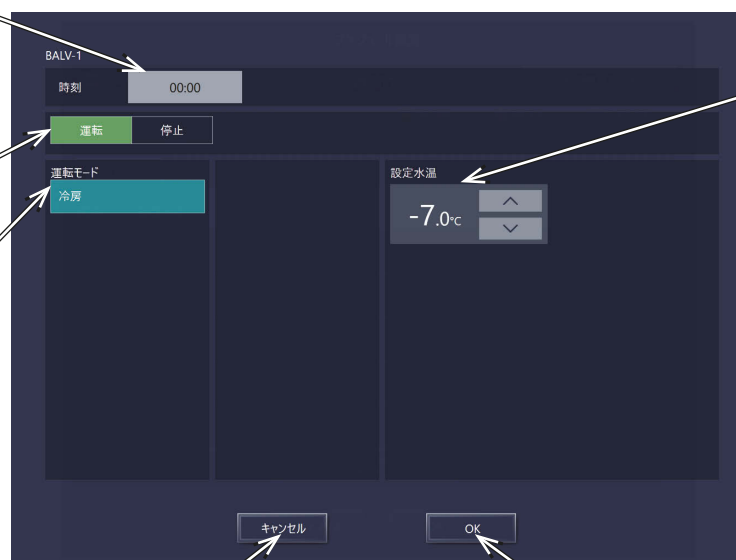
スケジュール内容設定画面 (ブラインクーラ)

スケジュール
運用開始時刻

運転/停止

運転モード

設定水温



キャンセル

OK

お知らせ

- 週間スケジュール期間設定 (季節設定) は、集中コントローラ内で共通の設定です。したがって、集中コントローラにブラインクーラと他の空調機、低温機器、業務用ヒートポンプ給湯機、空冷ヒートポンプチラーDT-Rが接続されている場合、季節設定での週間スケジュール期間は同じ設定になります。ただし、除湿機のみ、季節設定は別設定になります。

4-1-2. 年間スケジュールの設定

[1] 液晶画面

メニューの[スケジュール]－[年間]をタッチした後、[DT-R]をタッチして、年間スケジュールの設定画面を開きます。

年間スケジュールでは祝日や夏期休暇など、週間スケジュールに当てはまらない日のスケジュールをグループごとに、24ヶ月先（今月含む）までの範囲で50日分設定できます（前日以前の年間スケジュールは自動的に削除されます）。

(1) 設定対象を選択する

手順

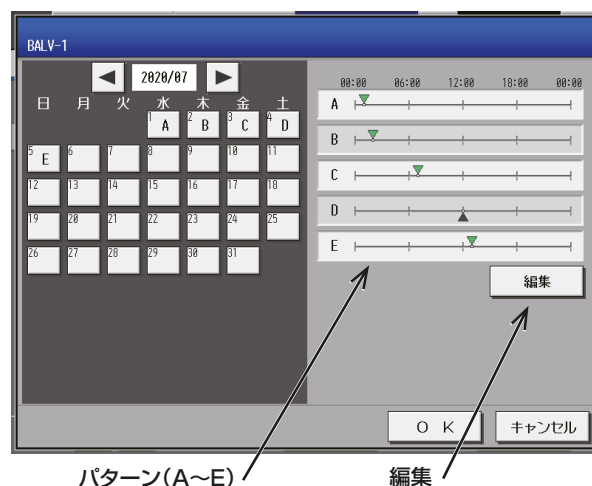
1. スケジュール設定画面の[DT-R]表示で、スケジュールを設定するアイコンを選択し、[設定]をタッチする。
「4-1-1. [1](2) 設定対象を選択する」を参照してください。



(2) パターンを選択する


手順

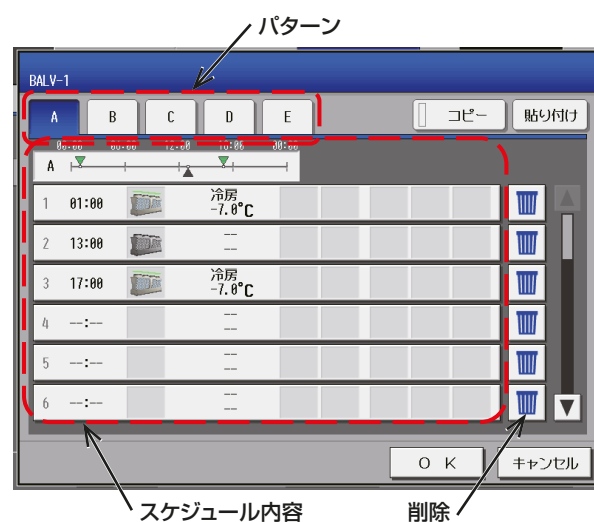
1. スケジュール設定画面で、パターン(A～E)をタッチするか、[編集]をタッチする。
パターン設定画面が表示します。



2. スケジュールを設定したいパターンをタッチする。

お願い

- 設定したスケジュールを消去する場合は、対象の行の削除 [] をタッチしてください。



(3) スケジュール内容を設定する

手順


- 設定したいスケジュールの行をタッチする。
スケジュール設定画面が表示します。
- スケジュール適用開始時刻およびスケジュール運転内容を設定し、[OK] をタッチする。
「4-1-1. [1](4) スケジュール内容を設定する」を参照してください。

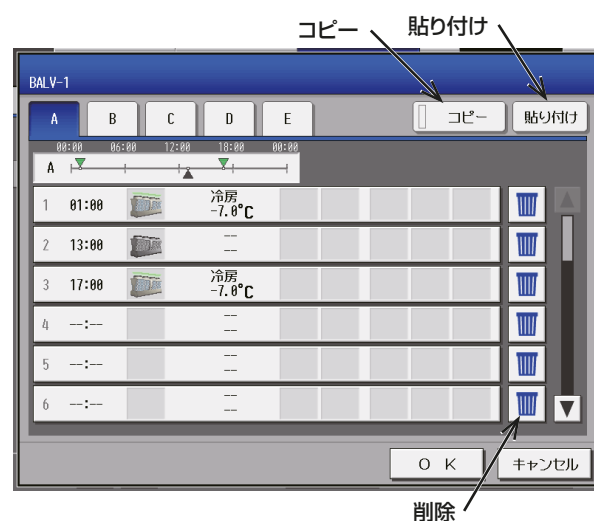
(4) スケジュールを別のパターンにコピーする

手順

- コピーしたいパターンを選択してから [コピー] をタッチする。
- コピー先のパターンを選択して [貼り付け] をタッチする。

お願い

- 設定したスケジュールを消去する場合は、対象の行の削除 [] をタッチしてください。

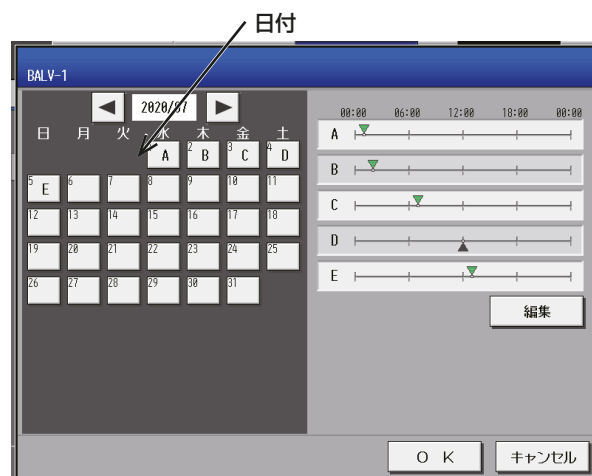


(5) パターン割り当て日を設定する

設定したスケジュールパターンを、祝日や夏期休暇など、週間スケジュールに当てはまらない日に割り当てます。

手順

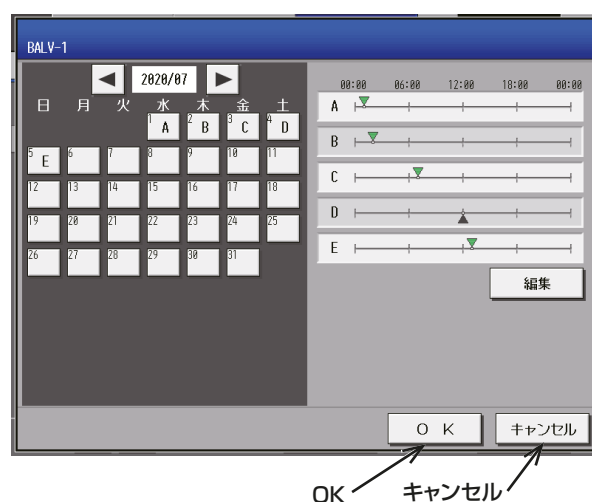
1. カレンダーの「日付」をタッチする。「日付」にパターンが表示します。
2. 割り当てたいパターンが表示するまでタッチする。
(パターンの表示は、
A→B→C→D→E→空白→A→…
の順です。解除したい場合は、空白を選択します。)



(6) スケジュールを保存する

手順

1. スケジュール内容をすべて設定した後、[OK]をタッチする。
前回保存時からスケジュール設定内容を変更した場合、[キャンセル]をタッチすると前回保存時の設定状態に戻すことができます。



(7) スケジュールを別の系統にコピーする

手順

1. 系統間で年間スケジュール内容をコピーする。
「4-1-1. [1] (7) スケジュールを別の系統にコピーする」を参照してください。



[2] 統合管理ブラウザ画面

統合管理ブラウザでの年間スケジュールの設定手順は、「AE-200J/AE-50J/EW-50J 取扱説明書 統合管理ブラウザ操作編」を参照してください。

なお、ブラインクーラでのスケジュール設定画面は、「4-1-1. 週間スケジュールの設定」を参照してください。

4-1-3. 当日スケジュールの設定

メニューの[スケジュール]－[当日]をタッチした後、[DT-R]をタッチして、当日スケジュールの設定画面を開きます。

当日スケジュール変更設定画面では、週間スケジュールや年間スケジュールを変更せずに、当日のみ有効なスケジュールに設定することができます。

お知らせ

- ・当日スケジュールを設定した後に、当日スケジュール設定内容をすべて削除した場合、当日スケジュールは設定なしの状態として残ります。この場合、スケジュールの最優先は当日スケジュールであるため、年間スケジュール、週間スケジュールは実施されません。

お願い

- ・スケジュールを設定する際は、その内容が翌日の運転に影響しないように設定してください。

[1] 液晶画面

(1) 設定対象を選択する

手順

1. スケジュール設定画面の[DT-R]表示で、スケジュールを設定するアイコンを選択し、[設定]をタッチする。
「4-1-1. [1](2) 設定対象を選択する」を参照してください。



(2) スケジュール内容を設定する

手順

1. スケジュール内容の設定したいスケジュールの行をタッチする。
スケジュール設定画面が表示します。
2. スケジュール適用開始時刻およびスケジュール運転内容を設定し、[OK]をタッチする。
「4-1-1. [1](4) スケジュール内容を設定する」を参照してください。

(3) スケジュールを保存する

手順

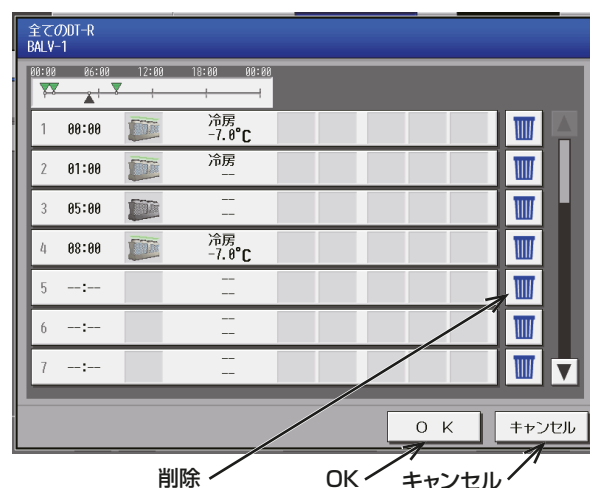
1. スケジュール内容をすべて設定した後、[OK] をタッチしてスケジュール設定を保存する。
前回保存時からスケジュール設定内容を変更した場合、[キャンセル] をタッチすると前回保存時の設定状態に戻すことができます。

お知らせ

- スケジュール未設定で [OK] でタッチしても、空のスケジュールが保存されるので、優先度の関係上、年間・週間スケジュールは実行されません。

お願い

- 設定したスケジュールを消去する場合は、対象の行の削除 [🗑️] をタッチしてください。



(4) スケジュールを別の系統にコピーする

手順

1. 系統間で年間スケジュール内容をコピーする。
「4-1-1. [1](7) スケジュールを別の系統にコピーする」を参照してください。



[2] 統合管理ブラウザ画面

統合管理ブラウザでの当日スケジュールの設定手順は、「AE-200J/AE-50J/EW-50J 取扱説明書 統合管理ブラウザ操作編」を参照してください。

なお、ブラインクーラでのスケジュール設定画面は、「4-1-1. 週間スケジュールの設定」を参照してください。

4-2. エネルギー管理データ出力 (ブラインクーラ)

ブラインクーラのエネルギー管理データで出力対象となっている項目一覧を下記に示します。

種別	項目	項目詳細	形名	
			BALV	BAOV
系統ごと	運転 / 停止	出力時刻の系統の運転 / 停止の操作状態	○	○
	冷房 / 暖房	出力時刻の系統の冷房 / 暖房の操作状態 ※ブラインクーラは冷房のみ対応します。	○	○
	ファンモード	出力時刻のファンモード (常時 / 降雪) の操作状態	○	×
	設定水温 (冷房)	出力時刻の冷房の設定温度	○	○
	入口代表水温	出力時刻の系統内のユニットの入口水温の平均値 ※BAOVの場合は入口水温を表示します。	○	○
	出口代表水温	出力時刻の系統内のユニットの出口水温の平均値 ※BAOVの場合は出口水温を表示します。	○	○
	ユニット運転台数	出力時刻の系統内のユニットの運転台数	○	○
	ユニット台数	出力時刻の系統内のユニットの総台数	○	○
	デマンド状態	出力時刻の系統のデマンドの制御設定値	○	○
	一括異常	出力時刻に系統内のユニットが1台でも異常であれば、異常	○	○
	重故障	出力時刻に系統内の50%以上のユニットが異常であれば、異常	○	×
ユニットごと	外気温度	出力時刻のユニットの外気温度	○	○
	入口水温	出力時刻のユニットの入口水温	○	○
	出口水温	出力時刻のユニットの出口水温	○	○
	ポンプ周波数	出力時刻のユニットのポンプの周波数	○	×
	運転容量	出力時刻のユニットの運転容量	○	×
	運転状態	出力時刻のユニットの圧縮機状態の運転 / 停止の状態	○	○
	除霜	出力時刻にユニットが除霜していれば除霜中	○	○
	散水	出力時刻にユニットが散水していれば散水中	○	○
	圧縮機 1A 周波数	出力時刻の圧縮機 1A (ユニット系統 1) の指令周波数	○	○
	圧縮機 1B 周波数	出力時刻の圧縮機 1B (ユニット系統 1) の指令周波数	○	×
	圧縮機 2A 周波数	出力時刻の圧縮機 2A (ユニット系統 2) の指令周波数	○	×
	圧縮機 2B 周波数	出力時刻の圧縮機 2B (ユニット系統 2) の指令周波数	○	×
	ファン 1A 周波数	出力時刻のファン 1A (ユニット系統 1) の指令周波数	○	○
	ファン 1B 周波数	出力時刻のファン 1B (ユニット系統 1) の指令周波数	○	×
	ファン 2A 周波数	出力時刻のファン 2A (ユニット系統 2) の指令周波数	○	×
	ファン 2B 周波数	出力時刻のファン 2B (ユニット系統 2) の指令周波数	○	×
	高圧圧力 1A	出力時刻の圧縮機 1A (ユニット系統 1) を含む冷媒系の高圧圧力	○	○
	高圧圧力 1B	出力時刻の圧縮機 1B (ユニット系統 1) を含む冷媒系の高圧圧力	○	×
	高圧圧力 2A	出力時刻の圧縮機 2A (ユニット系統 2) を含む冷媒系の高圧圧力	○	×
	高圧圧力 2B	出力時刻の圧縮機 2B (ユニット系統 2) を含む冷媒系の高圧圧力	○	×
	低圧圧力 1A	出力時刻の圧縮機 1A (ユニット系統 1) を含む冷媒系の低圧圧力	○	○
	低圧圧力 1B	出力時刻の圧縮機 1B (ユニット系統 1) を含む冷媒系の低圧圧力	○	×
	低圧圧力 2A	出力時刻の圧縮機 2A (ユニット系統 2) を含む冷媒系の低圧圧力	○	×
	低圧圧力 2B	出力時刻の圧縮機 2B (ユニット系統 2) を含む冷媒系の低圧圧力	○	×
	異常状態	出力時刻にユニットが異常であれば、異常	○	×
	圧縮機 1A 運転積算時間	出力時刻の圧縮機 1A の運転積算時間	○	×
	圧縮機 1B 運転積算時間	出力時刻の圧縮機 1B の運転積算時間	○	×
	圧縮機 2A 運転積算時間	出力時刻の圧縮機 2A の運転積算時間	○	×
	圧縮機 2B 運転積算時間	出力時刻の圧縮機 2B の運転積算時間	○	×
	圧縮機 1A 起動回数	出力時刻の圧縮機 1A の起動回数	○	×
	圧縮機 1B 起動回数	出力時刻の圧縮機 1B の起動回数	○	×
	圧縮機 2A 起動回数	出力時刻の圧縮機 2A の起動回数	○	×
	圧縮機 2B 起動回数	出力時刻の圧縮機 2B の起動回数	○	×

ブラインクーラのエネルギー管理データは液晶画面の操作による出力方法と統合管理ブラウザからCSV ファイルダウンロードツールをダウンロードし、そのツールにより出力する方法があります。

お願い

- ・本機能は、ユニット側の「エネルギー管理出力設定」を「有効」に変更する必要があります。本機能を利用する場合はお買い上げの弊社販売窓口にお問い合わせください。設定が「無効」の場合、CSV ファイルが出力されません。詳細は、「5. 修理を依頼する前に」のNo.10を参照してください。
- ・CSV ファイルは、Microsoft® Excel® 2013以降で読込んでください。

[1] 液晶画面

エネルギー管理出力画面では、ブラインクーラのエネルギー管理データをCSV 形式でUSB メモリに出力することができます。メニューの「メンテナンス」－「エネルギー管理出力」をタッチするとエネルギー管理出力画面が表示されます。

なお、CSV 出力を行う場合は「30分単位」データを選択してください。

お知らせ

- ・データの保存期間を経過した古いデータは自動的に削除されますので、定期的にCSV 出力を行って、データを保存することを推奨します。データの保存期間と更新タイミングは下表の通りです。

データ種別	データ保存期間	データ更新タイミング
30分単位	当月を含む過去25か月分	毎時00分

- ・万が一のAE-200J/AE-50J/EW-50Jの故障時に備え、定期的にCSV 出力でデータを保存することを推奨します。
(AE-50J/EW-50Jに接続されたブラインクーラのデータは、AE-50J/EW-50Jにデータが保存されています。)
- ・USB メモリへ書き込んでいる間は、USB メモリを抜き差ししないでください。
- ・USB メモリを短い時間で抜き差しした場合、本体がUSB メモリを認識しなくなる場合があります。その場合、本体を再起動（電源切→入）する必要があります。
- ・下記の表のUSB メモリについて正常に動作することを確認しています。(2021年8月時点)

No.	メーカー	型名	容量
1	Transcend	TS16GJF590K	16GB
2	Transcend	TS32GJF700	32GB
3	Transcend	TS32GJF710S	32GB
4	Transcend	TS32GJF790KBE	32GB
5	Transcend	TS64GJF790KBE	64GB
6	Sony	USM16GRB	16GB
7	Sony	USM8X B	8GB
8	BUFFALO	RUF3-K8G	8GB
9	BUFFALO	RUF3-K8GA	8GB
10	BUFFALO	RUF3-KS32GA-BK.N	32GB
11	TOSHIBA	THN-U202W0160A4	16GB
12	M-Commerce	Biocryptodisk-ISPX	8GB
13	SanDisk	SDCZ33-016G-J57	15GB
14	Silicon Power	SP016GBUF2U02V1K	16GB
15	Silicon Power	SP032GBUF3802V1K	32GB
16	Silicon Power	SP032GBUF3180VITJA	32GB

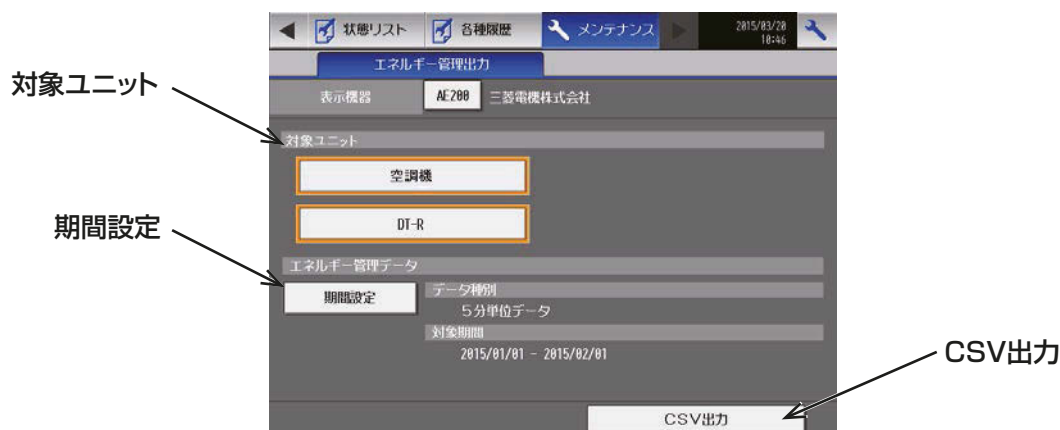
お願い

- ・上記を満たすUSB メモリでも、正しく動作しない可能性があります。
データ書き込み異常が発生した後、別のUSB メモリに変えても正常に書き込めないような場合は、AE-200Jを再起動（電源切→入）してから最初に異常発生したもの以外のUSB メモリで改めて出力を行ってください。

(1) 操作手順

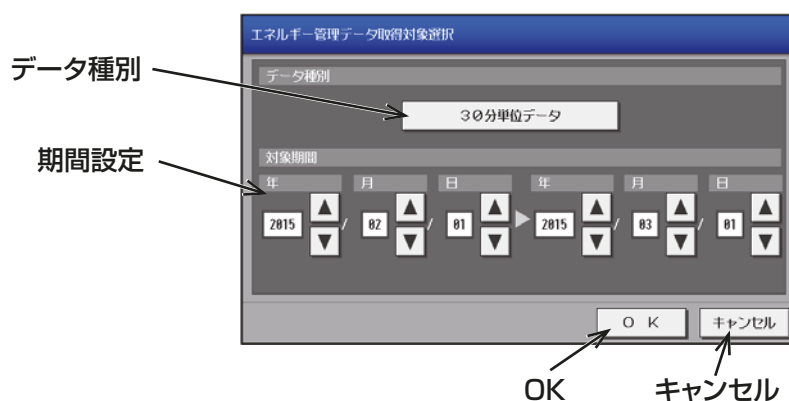
手順

1. メニューの[メンテナンス]－[エネルギー管理出力]をタッチする。
「エネルギー管理出力」画面が表示します。

**お知らせ**

- ・ 対象ユニットで [DT-R] が選択されている場合のみ、ブラインクーラのデータが出力されます。

2. USB メモリ差込口に USB メモリを差す。
3. [期間設定] をタッチする。
「エネルギー管理データ取得対象選択」画面が表示します。



4. データ種別 [30分単位データ] を選択する。
データ種別ボタンをタッチすると、[5分単位データ]、[30分単位データ]、[1日単位データ]、[1ヶ月単位データ]、[1年単位データ]の順に切り替わります。

お知らせ

- ・ [5分単位データ]、[1日単位データ]、[1ヶ月単位データ]、[1年単位データ] を選択し、出力してもブラインクーラのデータは出力されません。

5. データを取得する期間を指定する。
[▲] または [▼] をタッチするごとに、数字が1ずつ増減します。

お知らせ

- ・ 日付は、[初期設定]－[ユニット識別] で設定された形式で表示されます。

6. [OK] をタッチする。
「エネルギー管理出力」画面に戻ります。

7. [CSV出力] をタッチする。

USB メモリの以下の場所に、CSV ファイルが出力されます。

■ファイル出力先

(AE-50J/EW-50J 接続なし)

(USB メモリのルートフォルダ)¥ (AE-200J の製造番号) ¥OperationalData¥EnergyManagement Chiller¥AE¥ (日付)

(AE-50J/EW-50J 接続あり)

(USB メモリのルートフォルダ)¥ (AE-200J の製造番号) ¥OperationalData¥EnergyManagement Chiller¥AE (AE-50J/EW-50J 番号) ¥ (日付)

お知らせ

- ・日付は、[初期設定]－[ユニット情報] で設定された形式で表示されます。
- ・(AE-50J/EW-50J 番号) は、1～4 で表示されます。
- ・(AE-50J/EW-50J 番号) は、AE-200J の場合は空白で表示されます。

■ファイル名

- ・ブラインクーラの系統ごとの 30 分単位データ

(AE-50J/EW-50J 接続なし)

DT-R_Group_30MIN_(YYYY)-(MM)-(DD)_(yyyy)-(mm)-(dd)_G(系統代表グループ番号)

例：DT-R_Group_30MIN_2016-03-01_2016-04-01_G01.csv

(AE-50J/EW-50J 接続あり)

DT-R_Group_30MIN_(YYYY)-(MM)-(DD)_(yyyy)-(mm)-(dd)_G(AE-50J/EW-50J 番号)-(系統代表グループ番号)

例：DT-R_Group_30MIN_2016-03-01_2016-04-01_G1-01.csv

- ・ブラインクーラのユニットごとの 30 分単位データ

(AE-50J/EW-50J 接続なし)

DT-R_Unit_30MIN_(YYYY)-(MM)-(DD)_(yyyy)-(mm)-(dd)_A(アドレス番号)

例：DT-R_Unit_30MIN_2016-03-01_2016-04-01_A01.csv

(AE-50J/EW-50J 接続あり)

DT-R_Unit_30MIN_(YYYY)-(MM)-(DD)_(yyyy)-(mm)-(dd)_A(AE-50J/EW-50J 番号)-(アドレス番号)

例：DT-R_Unit_30MIN_2016-03-01_2016-04-01_A1-01.csv

ファイル名の内容	形式
(YYYY)	開始年
(MM)	開始月
(DD)	開始日
(yyyy)	終了年
(mm)	終了月
(dd)	終了日

お知らせ

- ・日付は、[初期設定]－[ユニット情報] で設定された形式で表示されます。
- ・(AE-50J/EW-50J 番号) は、1～4 で表示されます。
- ・(AE-50J/EW-50J 番号) は、AE-200J の場合は空白で表示されます。

■ファイル形式

ファイル形式については、「4-2. [3] CSV ファイル形式」を参照してください。

[2] CSV ファイルダウンロードツール

統合管理ブラウザで、AE-200J/AE-50J/EW-50J から CSV 出力を行うためのツール「CSV ファイルダウンロードツール」をダウンロードし、LAN 経由でブラインクーラのエネルギー管理データを出力することができます。

お知らせ

- CSV 出力されるファイル名やファイル内の日付データ、ファイル内のデータの区切り文字と小数点の区切り文字、温度の単位 (摂氏・華氏) は初期設定で設定された形式で表示されます。
設定方法は「AE-200J/AE-50J/EW-50J 取扱説明書 初期設定編」を参照ください。
- データは AE-200J/AE-50J/EW-50J 単位で出力することができます。管理対象の AE-200J/AE-50J/EW-50J 全てのブラインクーラのエネルギー管理データを一度に出力することはできません。
- タブレット端末は本機能に対応していません。
- CSV ファイルダウンロードツールのバージョンが 3.00 未満の場合、ブラインクーラのエネルギー管理データの出力には対応しておりません。

(1) 操作手順

手順

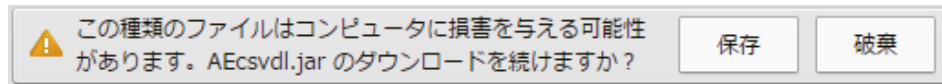
1. 統合管理ブラウザ画面のメニューの [メンテナンス] をクリックする。



2. [CSV 出力] をクリックする。
下図 (左) の画面が表示します。
3. [詳細設定] をクリックする。
下図 (右) の画面が表示します。
4. [“集中コントローラの IP アドレス” にアクセスする (安全ではありません)] をクリックする。



ブラウザのタスクバーに警告メッセージが表示します。



5. **[保存]** をクリックする。
ツールをダウンロードします。
6. 保存された「AEcsvdl.jar」を実行する。
CSV ファイルダウンロードツールが起動します。

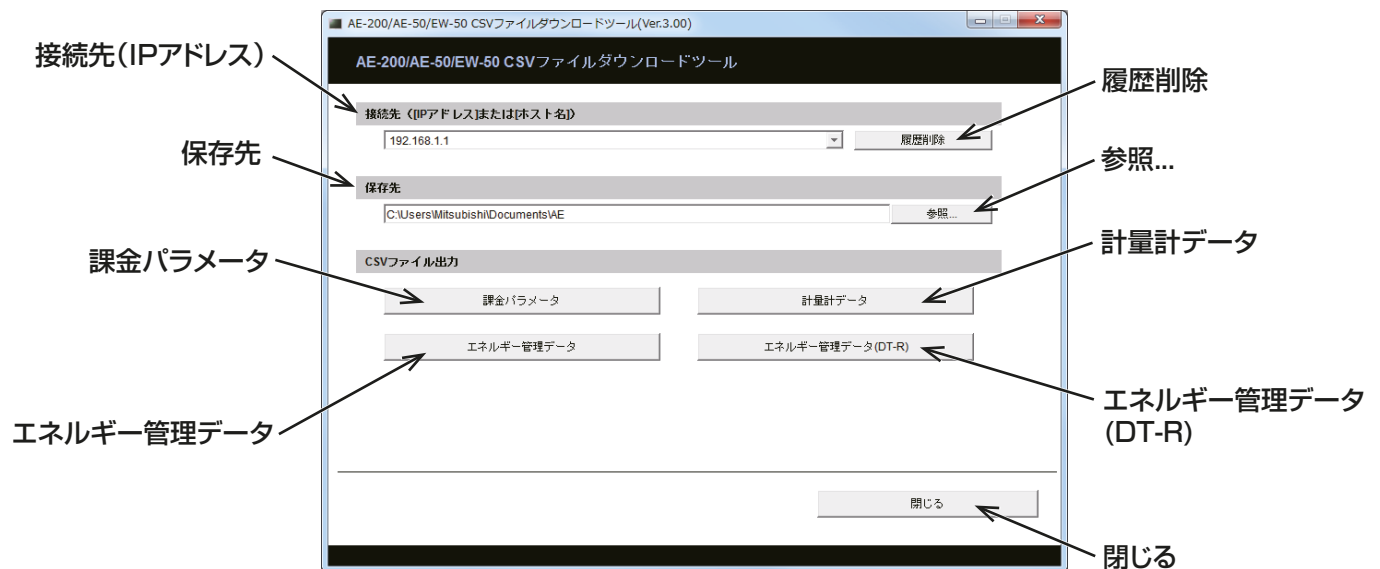
お知らせ

- ・「AEcsvdl.jar」ファイルが Java 以外の他のアプリケーションに関連付けられていると、CSV ファイルダウンロードツールが起動しません。関連付けを解除してください。
- ・**[保存]** をクリックすると、「AEcsvdl.jar」ファイルは指定のフォルダに保存されます。この場合、ファイルをダブルクリックすると、同様に CSV ファイルダウンロードツールが起動します。

お願い

- ・ CSV ダウンロードツールを起動するためにはお使いの PC に Java がインストールされている必要があります。

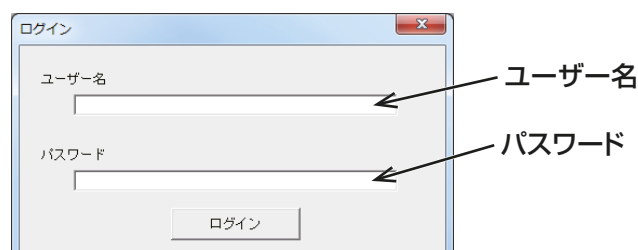
CSV ファイルダウンロードツール



7. 接続先および保存先を指定し、**[エネルギー管理データ (DT-R)]** をクリックする。
ログイン画面が表示します。
8. ユーザー名とパスワードを入力し、**[ログイン]** をクリックする。

お知らせ

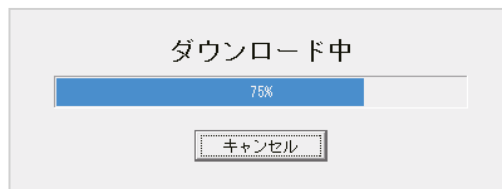
- ・ **[課金パラメータ]**、**[計量計データ]** は、ブラインクーラは対応しておりません。出力した場合、空調機分のデータのための出力になります。
- ・ AE-200J/AE-50J/EW-50J 本体で設定するメンテナンスユーザーがログインできます。メンテナンスユーザーについては「取扱説明書 初期設定編」を参照してください。
- ・ 工場出荷時はユーザー名「initial」、パスワード「init」となります。



選択したデータが指定した保存先に CSV 形式で出力されます。ダウンロードの進捗状況がパーセントで表示します。

お知らせ

- 一度ログインすると、CSV ファイルダウンロードツールを閉じないかぎり、ダウンロードのたびにログインし直す必要はありません。
- データの容量によっては、ダウンロード完了に数分かかる場合があります。
- 空調機とブラインクーラを利用している場合、空調機とブラインクーラのデータが出力されます。



項目	内容
接続先	<p>接続先の AE-200J/AE-50J/EW-50J の IP アドレスを入力します。CSV ファイルダウンロードツール起動時には、前回入力した値が表示されます。プルダウンメニューには、直近 20 回の入力値が表示されます。</p> <p>お知らせ</p> <ul style="list-style-type: none"> 履歴がない場合は "192.168.1.1" が表示されます。
履歴削除	プルダウンメニューに表示される履歴をすべて削除します。
保存先	<p>CSV ファイルの保存先を指定します。</p> <p>お知らせ</p> <ul style="list-style-type: none"> 工場出荷時の保存先は、ログインユーザーフォルダ内の「マイドキュメント」の「AE」フォルダです。
参照	クリックすると、CSV ファイルの保存先フォルダを選択するダイアログが表示されます。
課金パラメータ	ブラインクーラは対応していません。
計量計データ	ブラインクーラは対応していません。
エネルギー管理データ	<p>空調機のエネルギー管理データの CSV ファイルをダウンロードします。出力可能なデータについては、「AE-200J/AE-50J/EW-50J 取扱説明書 統合管理ブラウザ操作編」を参照してください。</p>
エネルギー管理データ (DT-R)	<p>クリックしてブラインクーラのエネルギー管理データの CSV ファイルをダウンロードします。エネルギー管理データ (DT-R) 取得対象選択」画面が表示されます。データ種別を選択し、対象期間を指定してデータを取得します。</p> <div style="text-align: center;"> </div>
	<p>データ種別</p> <p>データ種別 [30分単位データ] を選択します。</p>
	<p>対象期間</p> <p>データを取得する期間を指定します。</p> <p>お知らせ</p> <ul style="list-style-type: none"> 指定可能な日付範囲は、「データ種別」で選択したデータ種別によって異なります。 出力されるのは、AE-200J/AE-50J/EW-50J の電源が入っていた間のデータのみです。AE-200J/AE-50J/EW-50J の電源が切れていた間のデータは出力されません。
	<p>取得開始</p> <p>選択した条件に基づいた CSV ファイルを出力します。</p>

項目	内容														
エネルギー管理 データ (DT-R)	<p>■ファイル出力先 (保存先)¥ (AE-200Jの製造番号) ¥OperationalData¥EnergyManagementChiller¥ (日付)</p> <p>■ファイル名</p> <ul style="list-style-type: none"> ブラインクーラの系統ごとの30分単位データ DT-R_Group_30MIN_(YYYY)-(MM)-(DD)_(yyyy)-(mm)-(dd)_G(系統代表グループ番号) 例: DT-R_Group_30MIN_2016-03-01_2016-04-01_G01.csv ブラインクーラのユニットごとの30分単位データ DT-R_Unit_30MIN_(YYYY)-(MM)-(DD)_(yyyy)-(mm)-(dd)_A(アドレス番号) 例: DT-R_Unit_30MIN_2016-03-01_2016-04-01_A01.csv <table border="1"> <thead> <tr> <th>ファイル名の内容</th><th>形式</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>(YYYY)</td><td>開始年</td></tr> <tr> <td>(MM)</td><td>開始月</td></tr> <tr> <td>(DD)</td><td>開始日</td></tr> <tr> <td>(yyyy)</td><td>終了年</td></tr> <tr> <td>(mm)</td><td>終了月</td></tr> <tr> <td>(dd)</td><td>終了日</td></tr> </tbody> </table> <p>お知らせ</p> <ul style="list-style-type: none"> ユニットごとのデータには、サブユニットのデータも含まれます。 <p>■ファイル形式 ファイル形式については、「4-2. [3] CSV ファイル形式」を参照してください。</p>	ファイル名の内容	形式	(YYYY)	開始年	(MM)	開始月	(DD)	開始日	(yyyy)	終了年	(mm)	終了月	(dd)	終了日
ファイル名の内容	形式														
(YYYY)	開始年														
(MM)	開始月														
(DD)	開始日														
(yyyy)	終了年														
(mm)	終了月														
(dd)	終了日														

[3] CSV ファイル形式

ブラインクーラの系統ごとの 30 分単位データ

行	項目	形式																								
1 行目	ファイル区分	573																								
2 行目	データ範囲	開始日 + "-" + 終了日																								
3 行目	グループ番号	"Group" + AE-50J/EW-50J 番号 + "-" + 系統代表グループ番号, 異常ステータス名称, 異常ステータス番号																								
4 行目	項目	日時, 運転 / 停止, 冷房 / 暖房, ファンモード, 設定水温 (冷房), 設定水温 (暖房), 入口代表水温, 出口代表水温, ユニット運転台数, ユニット台数, デマンド状態, システム能力, システム電力, システム COP, 一括異常, 重故障, システム流量																								
5 行目	データ単位	<table><tr><th>項目</th><th>単位</th></tr><tr><td>日時, システム COP</td><td>—</td></tr><tr><td>運転 / 停止</td><td>停止 (0) / 運転 (1)</td></tr><tr><td>冷房 / 暖房</td><td>暖房 (0) / 冷房 (1)</td></tr><tr><td>ファンモード</td><td>常時 (0) / 降雪 (1)</td></tr><tr><td>設定水温 (冷房), 設定水温 (暖房), 入口代表水温, 出口代表水温</td><td>℃、°F</td></tr><tr><td>ユニット運転台数, ユニット台数</td><td>台</td></tr><tr><td>デマンド状態</td><td>%</td></tr><tr><td>システム能力, システム電力</td><td>kW</td></tr><tr><td>一括異常</td><td>通常 (0) / 異常中 (1)</td></tr><tr><td>重故障</td><td>通常 (0) / 重故障 (1)</td></tr><tr><td>システム流量</td><td>m³/h</td></tr></table>	項目	単位	日時, システム COP	—	運転 / 停止	停止 (0) / 運転 (1)	冷房 / 暖房	暖房 (0) / 冷房 (1)	ファンモード	常時 (0) / 降雪 (1)	設定水温 (冷房), 設定水温 (暖房), 入口代表水温, 出口代表水温	℃、°F	ユニット運転台数, ユニット台数	台	デマンド状態	%	システム能力, システム電力	kW	一括異常	通常 (0) / 異常中 (1)	重故障	通常 (0) / 重故障 (1)	システム流量	m³/h
		項目	単位																							
		日時, システム COP	—																							
		運転 / 停止	停止 (0) / 運転 (1)																							
		冷房 / 暖房	暖房 (0) / 冷房 (1)																							
		ファンモード	常時 (0) / 降雪 (1)																							
		設定水温 (冷房), 設定水温 (暖房), 入口代表水温, 出口代表水温	℃、°F																							
		ユニット運転台数, ユニット台数	台																							
		デマンド状態	%																							
		システム能力, システム電力	kW																							
		一括異常	通常 (0) / 異常中 (1)																							
		重故障	通常 (0) / 重故障 (1)																							
システム流量	m³/h																									
6 行目～ 37406 行目	データ	日時, 運転 / 停止, 冷房 / 暖房, ファンモード, 設定水温 (冷房), 設定水温 (暖房), 入口代表水温, 出口代表水温, ユニット運転台数, ユニット台数, デマンド状態, システム能力, システム電力, システム COP, 一括異常, 重故障, システム流量																								

お知らせ

- ブラインクーラで対応していない項目のデータは「--」で表示されます。
- ブラインクーラ (BALV) とブラインクーラ (BAOV) で対応可能な項目が異なります。詳細は、「4-2. エネルギー管理データ出力 (ブラインクーラ)」を参照してください。
- 開始日および終了日は、**[初期設定]** - **[ユニット情報]** で設定された形式で表示されます。
- 温度表示単位 (℃, °F) は、**[初期設定]** - **[ユニット情報]** で設定された形式で表示されます。
- 異常ステータス名称、異常ステータス番号は下記の通りです。

異常ステータス名称	異常ステータス番号	条件
— (表示なし)	— (表示なし)	出力対象の系統内の全ユニットがエネルギー管理出力機能に対応している場合
機能未対応ユニットあり	1	出力対象の系統内で 1 ユニットでもエネルギー管理出力機能に対応していないユニットがある場合

- 異常ステータスが表示される条件は下記です。
 - 条件 1) ユニット系統 1 (CH) またはユニット系統 2 (CL/CL1) の「エネルギー管理設定」が「無効」の場合、異常ステータスが表示されます。
 - 条件 2) ユニット系統 1 (CH) またはユニット系統 2 (CL/CL1) ユニットソフトウェアが「エネルギー管理設定」に対応していない場合、異常ステータスが表示されます。
- 異常ステータスが表示されている場合は、出力可能なデータのみ出力されます。
- データは当月を含む過去 25 ヶ月分出力されます。
- 該当する系統ごとにファイルが出力されます。
- 該当するデータが存在しない場合、数値は表示されません。
- 異常が発生した場合など、正常な数値が得られない場合、「--」で表示されます。

ブラインクーラのユニットごとの30分単位データ

行	項目	形式																														
1行目	ファイル区分	574																														
2行目	データ範囲	開始日 + "-" + 終了日																														
3行目	アドレス番号	"Address" + AE-50J/EW-50J番号 + "-" + アドレス番号, 異常ステータス名称, 異常ステータス番号																														
4行目	項目	日時, 外気温度, 入口水温, 出口水温, ポンプ周波数, 運転容量, 運転状態, 除霜, 散水, 圧縮機 1A 周波数, 圧縮機 1B 周波数, 圧縮機 2A 周波数, 圧縮機 2B 周波数, ファン 1A 周波数, ファン 1B 周波数, ファン 2A 周波数, ファン 2B 周波数, 高圧圧力 1A, 高圧圧力 1B, 高圧圧力 2A, 高圧圧力 2B, 低圧圧力 1A, 低圧圧力 1B, 低圧圧力 2A, 低圧圧力 2B, ユニット能力, ユニット電力, ユニット COP, 異常状態, 圧縮機 1A 運転積算時間, 圧縮機 1B 運転積算時間, 圧縮機 2A 運転積算時間, 圧縮機 2B 運転積算時間, 圧縮機 1A 起動回数, 圧縮機 1B 起動回数, 圧縮機 2A 起動回数, 圧縮機 2B 起動回数, 流量																														
5行目	データ単位	<table><tr><th>項目</th><th>単位</th></tr><tr><td>日時</td><td>—</td></tr><tr><td>外気温度, 入口水温, 出口水温</td><td>℃、°F</td></tr><tr><td>ポンプ周波数, 圧縮機 1A 周波数, 圧縮機 1B 周波数, 圧縮機 2A 周波数, 圧縮機 2B 周波数, ファン 1A 周波数, ファン 1B 周波数, ファン 2A 周波数, ファン 2B 周波数</td><td>Hz</td></tr><tr><td>運転容量</td><td>%</td></tr><tr><td>運転状態</td><td>停止中 (0)/ 運転中 (1)</td></tr><tr><td>除霜</td><td>通常 (0)/ 除霜中 (1)</td></tr><tr><td>散水</td><td>通常 (0)/ 散水中 (1)</td></tr><tr><td>高圧圧力 1A, 高圧圧力 1B, 高圧圧力 2A, 高圧圧力 2B, 低圧圧力 1A, 低圧圧力 1B, 低圧圧力 2A, 低圧圧力 2B</td><td>MPa, PSI, kgf/cm²</td></tr><tr><td>ユニット能力, ユニット電力</td><td>kW</td></tr><tr><td>ユニット COP</td><td>—</td></tr><tr><td>異常状態</td><td>通常 (0)/ 異常中 (1)</td></tr><tr><td>圧縮機 1A 運転積算時間, 圧縮機 1B 運転積算時間, 圧縮機 2A 運転積算時間, 圧縮機 2B 運転積算時間</td><td>Hour</td></tr><tr><td>圧縮機 1A 起動回数, 圧縮機 1B 起動回数, 圧縮機 2A 起動回数, 圧縮機 2B 起動回数</td><td>回</td></tr><tr><td>流量</td><td>m³/h</td></tr></table>	項目	単位	日時	—	外気温度, 入口水温, 出口水温	℃、°F	ポンプ周波数, 圧縮機 1A 周波数, 圧縮機 1B 周波数, 圧縮機 2A 周波数, 圧縮機 2B 周波数, ファン 1A 周波数, ファン 1B 周波数, ファン 2A 周波数, ファン 2B 周波数	Hz	運転容量	%	運転状態	停止中 (0)/ 運転中 (1)	除霜	通常 (0)/ 除霜中 (1)	散水	通常 (0)/ 散水中 (1)	高圧圧力 1A, 高圧圧力 1B, 高圧圧力 2A, 高圧圧力 2B, 低圧圧力 1A, 低圧圧力 1B, 低圧圧力 2A, 低圧圧力 2B	MPa, PSI, kgf/cm ²	ユニット能力, ユニット電力	kW	ユニット COP	—	異常状態	通常 (0)/ 異常中 (1)	圧縮機 1A 運転積算時間, 圧縮機 1B 運転積算時間, 圧縮機 2A 運転積算時間, 圧縮機 2B 運転積算時間	Hour	圧縮機 1A 起動回数, 圧縮機 1B 起動回数, 圧縮機 2A 起動回数, 圧縮機 2B 起動回数	回	流量	m ³ /h
項目	単位																															
日時	—																															
外気温度, 入口水温, 出口水温	℃、°F																															
ポンプ周波数, 圧縮機 1A 周波数, 圧縮機 1B 周波数, 圧縮機 2A 周波数, 圧縮機 2B 周波数, ファン 1A 周波数, ファン 1B 周波数, ファン 2A 周波数, ファン 2B 周波数	Hz																															
運転容量	%																															
運転状態	停止中 (0)/ 運転中 (1)																															
除霜	通常 (0)/ 除霜中 (1)																															
散水	通常 (0)/ 散水中 (1)																															
高圧圧力 1A, 高圧圧力 1B, 高圧圧力 2A, 高圧圧力 2B, 低圧圧力 1A, 低圧圧力 1B, 低圧圧力 2A, 低圧圧力 2B	MPa, PSI, kgf/cm ²																															
ユニット能力, ユニット電力	kW																															
ユニット COP	—																															
異常状態	通常 (0)/ 異常中 (1)																															
圧縮機 1A 運転積算時間, 圧縮機 1B 運転積算時間, 圧縮機 2A 運転積算時間, 圧縮機 2B 運転積算時間	Hour																															
圧縮機 1A 起動回数, 圧縮機 1B 起動回数, 圧縮機 2A 起動回数, 圧縮機 2B 起動回数	回																															
流量	m ³ /h																															
6行目～ 37406 行目	データ	日時, 外気温度, 入口水温, 出口水温, ポンプ周波数, 運転容量, 運転状態, 除霜, 散水, 圧縮機 1A 周波数, 圧縮機 1B 周波数, 圧縮機 2A 周波数, 圧縮機 2B 周波数, ファン 1A 周波数, ファン 1B 周波数, ファン 2A 周波数, ファン 2B 周波数, 高圧圧力 1A, 高圧圧力 1B, 高圧圧力 2A, 高圧圧力 2B, 低圧圧力 1A, 低圧圧力 1B, 低圧圧力 2A, 低圧圧力 2B, ユニット能力, ユニット電力, ユニット COP, 異常状態, 圧縮機 1A 運転積算時間, 圧縮機 1B 運転積算時間, 圧縮機 2A 運転積算時間, 圧縮機 2B 運転積算時間, 圧縮機 1A 起動回数, 圧縮機 1B 起動回数, 圧縮機 2A 起動回数, 圧縮機 2B 起動回数, 流量																														

お知らせ

- ブラインクーラで対応していない項目のデータは「--」で表示されます。
- ブラインクーラ (BALV) とブラインクーラ (BAOV) で対応可能な項目が異なります。詳細は、「4-2. エネルギー管理データ出力 (ブラインクーラ)」を参照してください。
- 開始日および終了日は、**【初期設定】**－**【ユニット情報】**で設定された形式で表示されます。
- 温度表示単位 (°C、°F) は、**【初期設定】**－**【ユニット情報】**で設定された形式で表示されます。
- 圧力表示単位 (MPa、PSI、kgf/cm²) は、**【初期設定】**－**【ユニット情報】**で設定された形式で表示されず。
- 異常ステータス名称、異常ステータス番号は下記の通りです。

異常ステータス名称	異常ステータス番号	条件
— (表示なし)	— (表示なし)	出力対象のユニットがエネルギー管理出力機能に対応している場合
機能未対応	1	出力対象のユニットがエネルギー管理出力機能に対応していない場合

- 異常ステータスが表示される条件は下記です。
 条件 1) ユニット系統 1 (CH) またはユニット系統 2 (CL/CL1) の「エネルギー管理設定」が「無効」の場合、異常ステータスが表示されます。
 条件 2) ユニット系統 1 (CH) またはユニット系統 2 (CL/CL1) ユニットソフトウェアが「エネルギー管理設定」に対応していない場合、異常ステータスが表示されます。
- 異常ステータスが表示されている場合は、出力可能なデータのみ出力されます。
- データは当月を含む過去 25 ヶ月分出力されます。
- 該当するユニットごとにファイルが出力されます。
- ユニット単位のファイルには、ユニット系統 1 (CH)、ユニット系統 2 (CL/CL1) のデータが含まれます。
- 該当するデータが存在しない場合、数値は表示されません。
- 異常が発生した場合など、正常な数値が得られない場合、「--」で表示されます。

5. 修理を依頼する前に

以下のことをお調べになって、それでも不具合があるときは使用を中止し、配線用遮断器（ブレーカー）を切（OFF）にしてから、お買上げの販売店（工事店・サービス店）にご連絡ください。

現象		原因	処置内容
1	スケジュール設定をした日時に機器が起動しない。	操作画面の「スケジュール」が 【無効】 になっている。	【有効】 に変更してください。
		年間スケジュールなど、優先度の高いスケジュール設定と重複している。	優先度の高いスケジュールの設定で「起動しない」のスケジュールが設定されていないことを確認してください。 スケジュールの優先度は、高い方から当日スケジュール、年間スケジュール、週間スケジュール1、…、週間スケジュール5の順になります。
		高度設定の「スケジュール 季節設定」が 【無効】 に設定されている。	高度設定の「スケジュール 季節設定」を 【有効】 に設定してください。詳細は、「AE-200J/AE-50J/EW-50J 取扱説明書 初期設定編」を参照してください。
2	USBメモリに初期設定データの出力ができない。	1) USBメモリが正しくセットできていない。 2) USBメモリに空き容量がない。 3) USBメモリがAE-200J/AE-50Jに対応していない。 4) USBメモリを短い時間で抜き差しを行った。 5) USBが書き込み禁止となっている。	原因 1)～5)を確認してください。 原因 1) USBメモリが正しくセットされているかを確認してください。 原因 2) USBメモリに空き容量があるかを確認し、必要に応じて空き容量を確保してください。（最大64MBytes） 原因 3) 「AE-200J/AE-50J 取扱説明書 操作（詳細）編」に記載しているUSBメモリで動作することを確認しています。これらのUSBメモリが入手できない場合は、下記条件を満たすものを選定し、運用前に動作確認してください。 <ul style="list-style-type: none"> • USB2.0対応 • FAT32, FAT (FAT16) 形式でフォーマットされていること。 • セキュリティー機能がないもの、もしくはセキュリティー機能無しでも使用できるもの。 データ書き込み異常が発生した後、別のUSBメモリに変えても正常に書き込めないような場合は、AE-200Jを再起動（電源切→入）してから最初に異常発生したもの以外のUSBメモリで改めて確認してください。 原因 4) AE-200Jを再起動（電源切→入）してください。 原因 5) USBメモリの書き込み禁止スイッチを解除してください。詳細はUSBメモリの取扱説明書を確認してください。
3	初期設定画面にログインしたが、設定ボタンが押した状態になっていて、操作できない。	1) ビル管理者でログインしているので、設定の権限がない。	原因 1) 保守ユーザーのログイン名・パスワードを入力してログインしてください。 管理者ユーザーでログインして設定したい場合は、設定の権限を保守ユーザーに登録してもらってください。

現象		原因	処置内容
4	USBメモリから初期設定データが読み込めない。	1) USBメモリが正しくセットできていない。 2) USBメモリの読み込みフォルダが間違えている。 3) AE-200J/AE-50Jが対応しているUSBメモリを使用していない。	原因 1)～3)を調査します。原因別に対処します。 原因 1) USBメモリが正しくセットされているかを確認してください。 原因 2) 初期設定データを入れたフォルダ名「SetupData」(大文字・小文字も)が正しいか確認してください。 詳細は、「AE-200J/AE-50J 取扱説明書」を参照してください。 原因 3) 現象 2の原因 3)を参照してください。
5	停止したはずなのに、勝手に運転している。	週間スケジュール、年間スケジュール、当日スケジュールの設定により、自動で運転される場合がある。	スケジュール設定により、自動で運転する場合があります。週間、年間、当日それぞれのスケジュールを確認してください。
6	ブラインクーラの監視画面が表示されない。	1) ブラインクーラ接続ライセンスがAE-200J/AE-50J/EW-50Jに登録されていない。 2) ブラインクーラがグループに登録されていない。 3) ブラインクーラが通信異常である。	原因 1) ブラインクーラ接続ライセンスを登録してください。 原因 2) 初期設定画面からブラインクーラをグループに登録してください。 原因 3) 異常コードを確認し、通信異常の原因を取り除いてください。異常コードの詳細はユニットの技術資料を参照してください。
7	運転操作または設定水温またはファンモードを変更したが、しばらくすると変更前の状態に戻る。	ブラインクーラ本体設定(指令入力元の設定)が「システムコントローラ」以外となっている。	ブラインクーラ本体設定(指令入力元の設定)を「システムコントローラ」に設定してください。設定方法は、ユニットの技術資料を参照してください。
8	CSVファイルの内容が「--」や「」(空白)で出力される。 ※ No.10も参照してください。	1) 出力対象のブラインクーラがエネルギー管理出力機能に対応していない。 2) 対象の時間にブラインクーラがユニット異常、または通信異常となっていた。(ユニット単位CSVファイルの場合) 3) 対象の時間に系統内でユニット異常(センサ異常、圧力異常等)、または通信異常のブラインクーラが存在する。(系統単位CSVファイルの場合)	原因 1) CSVファイルの3行目の異常ステータス名称および番号を確認してください。「」(空白)以外の場合は、ブラインクーラのソフトウェアがエネルギー管理出力機能に対応していません。ブラインクーラのユニットソフトウェアを最新バージョンに更新してください。 原因 2) 異常履歴画面から異常の発生有無を確認してください。ユニット異常が発生している場合に「--」を表示します。また、通信異常の場合は「」(空白)を表示します。 原因 3) 異常履歴画面から異常の発生有無を確認してください。系統単位の演算データの場合は、系統内のユニットでユニット異常(センサ異常、圧力異常等)や通信異常が発生している場合に、「--」を表示します。ただし、系統代表機が通信異常の場合「」(空白)を表示します。系統代表機のデータの場合は原因 2)のチェック方法と同様になります。

5. 修理を依頼する前に

	現象	原因	処置内容
9	<p>CSV ファイルの内容に「機能未対応ユニットあり」が出力される。</p> <p>※ この場合、出力可能なデータのみ出力されるため、No.9の現象となります。</p>	<p>1) ユニット系統 1 (CH) のエネルギー管理データ設定が「無効」になっている。</p> <p>2) ユニット系統 2 (CL/CL1) のエネルギー管理データ設定が「無効」になっている。</p> <p>3) ユニット系統 1 (CH) のユニットソフトウェアがエネルギー管理データ設定に対応していない。</p> <p>4) ユニット系統 2 (CL/CL1) のユニットソフトウェアがエネルギー管理データ設定に対応していない。</p>	<p>原因 1) ～ 4) を行い、ユニットの再起動の後、該当のブラインクーラが接続される AE-200J/AE-50J/EW-50J を再起動してください。再起動しない場合、変更した設定が反映されません。</p> <p>原因 1) お買い上げの販売店にユニット系統 1 (CH) のエネルギー管理データ設定を「有効」に設定する依頼をしてください。</p> <p>原因 2) お買い上げの販売店にユニット系統 2 (CL/CL1) のエネルギー管理データ設定を「有効」に設定する依頼をしてください。</p> <p>原因 3) お買い上げの販売店にユニット系統 1 (CH) のユニットソフトウェア更新を依頼してください。</p> <p>原因 4) お買い上げの販売店にユニット系統 2 (CL/CL1) のユニットソフトウェア更新を依頼してください。</p>
10	<p>CSV ファイルで出力されていない日付 (時刻) がある。</p>	<p>1) データの保存タイミングになっていない。</p> <p>2) 対象の時間に AE-200J/AE-50J/EW-50J が停電していた。</p>	<p>原因 1) データの保存タイミングは毎時 00 分です。毎時 00 分になる前に出力すると最新の保存されていないデータは出力されません。最新のデータを出力したい場合、00 分が過ぎてから出力してください。</p> <p>原因 2) 停電がなかったかを確認してください。停電中はデータが収集されませんので、日付 (時刻) 自体が出力されません。</p>
11	<p>監視画面で系統ごとに整列して表示されない。</p>	<p>初期設定画面で系統代表グループの番号を最も若いグループ番号としていない。</p>	<p>グループ登録する場合は、系統代表グループを系統内で最も若いグループ番号に設定してください。</p>

6. 製品の据付け時・移設時の調整

この章では、ブラインクーラ接続における AE-200J/AE-50J/EW-50J 据付け時・移設時の設定方法について説明します。

据付けと設定が完了後、お客様立ち合いで試運転を行ってください。

ブラインクーラ以外も接続される場合は、「AE-200J/AE-50J 取扱説明書」および「AE-200J/AE-50J/EW-50J 取扱説明書 初期設定編」も併せて参照してください。

6-1. 最初の電源投入時の設定方法

6-1-1. AE-200J 単体で使用する場合

手順

1. 電源投入後、言語選択画面が表示します。
表示に使用する言語を選択し、[OK] をタッチする。
現在日時設定画面が表示します。

お知らせ

- ・電源を入れてから画面が表示されるまでに約 1 分かかります。
- ・初期設定を一度行っている場合は、電源投入後、監視/操作画面が表示します。

お願い

- ・画面が表示されるまで、画面をタッチしないでください。



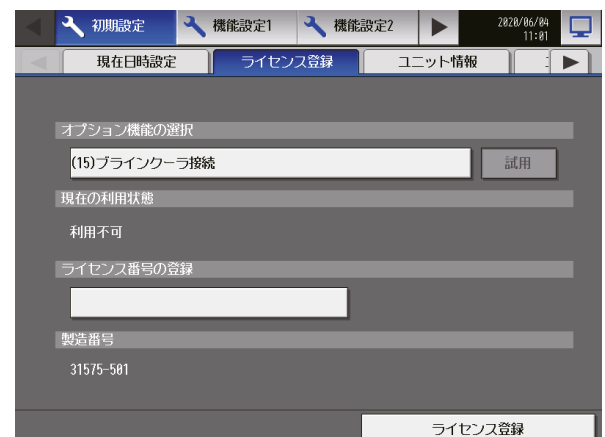
2. 現在日時を設定し、[設定保存] をタッチする。
「6-3-3. 現在日時設定」を参照してください。

お願い

- ・初期立上げ時は、時刻設定を行ってください。
- ・[設定保存] をタッチするまでは、設定が保存されません。設定完了後、[設定保存] をタッチし、設定を保存してください。



3. [ライセンス登録] をタッチする。
4. 「ブラインクーラ接続ライセンス」のライセンス番号を入力し、[ライセンス登録] をタッチする。
「6-3-4. ライセンス登録」を参照してください。



5. [ユニット情報] をタッチする。
6. 必要事項を設定し、[設定保存] をタッチする。
「6-3-5. ユニット情報の設定」を参照してください。

お願い

- ・「台数拡張」設定を [利用しない] に設定してください。
- ・「AE-200 M-NET」設定を [利用する] に設定してください。

7. [▶] をタッチし、[ユニット情報2] を表示させ、[ユニット情報2] をタッチする。
8. 必要事項を設定し、[設定保存] をタッチする。
「6-3-5. ユニット情報の設定」を参照してください。
9. [▶] をタッチし、[グループ設定] を表示させ、[グループ設定] をタッチする。
10. [グループ設定] をし、[設定保存] をタッチする。
「6-3-7. グループ設定」を参照してください。

お知らせ

- ・グループ設定の詳細については「6-3-7. グループ設定」の「[1] グループ登録」を参照してください。

お願い

- ・系統の先頭に系統代表グループを表示させるため、系統代表のグループは、他の同時運転グループより若いグループ番号になるように登録してください。

11. [▶] をタッチし、[ネットワーク設定] を表示させ、[ネットワーク設定] をタッチする。
12. 必要事項を設定し、[設定保存] をタッチする。
「6-3-6. ネットワークの設定」を参照してください。

お知らせ

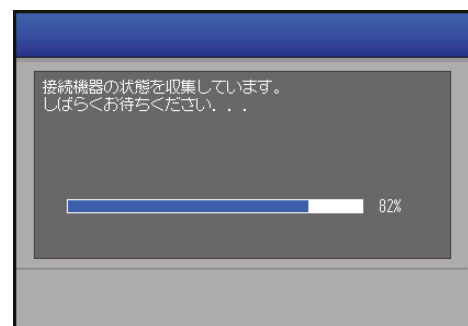
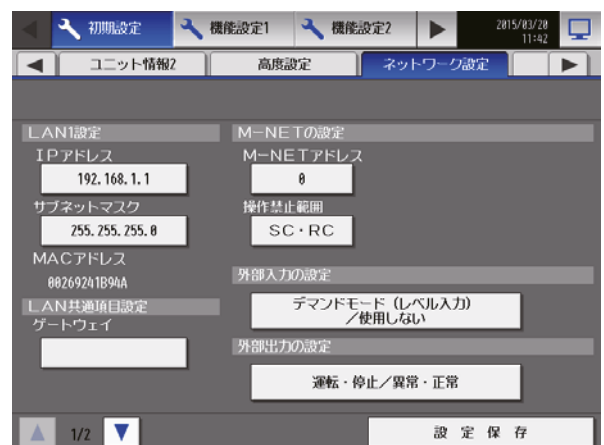
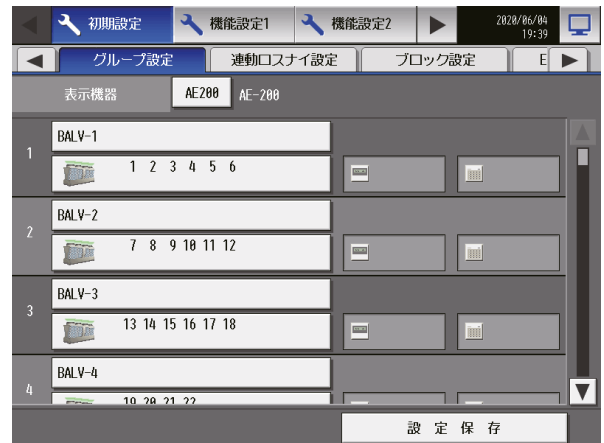
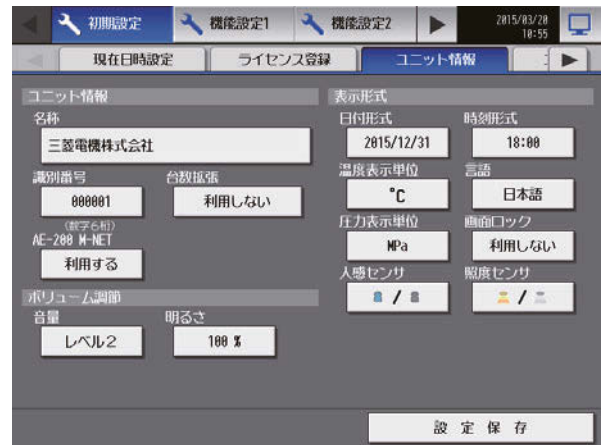
- ・LAN設定を変更し、[設定保存] をタッチした場合は、手順 13 の操作なしで、AE-200J が再起動します。

13. 画面右上の [🖥️] をタッチする。
「監視 / 操作画面に戻ってもよろしいでしょうか?」が表示します。
14. [はい] をタッチする。
監視 / 操作画面に移動します。
これで、初期設定は完了です。

お知らせ

- ・通信異常が発生していない場合は、2～3分で立ち上がりますが、異常が発生している場合は、最大5分程度かかる場合があります。

15. 各ユニットの時刻合せのため、再度現在日時設定画面を表示させて、[設定保存] をタッチする。



6-1-2. AE-50J/EW-50Jを接続し、台数拡張する場合

お願い

- AE-50J/EW-50Jを接続する場合、AE-50J/EW-50Jのネットワーク設定を行ってから、AE-200Jのネットワーク設定を行ってください。画面が表示されるまで、画面をタッチしないでください。

[1] AE-50Jでの設定

手順

- 電源投入後、言語選択画面が表示します。
表示に使用する言語を選択し、[OK]をタッチする。
現在日時設定画面が表示します。

お知らせ

- 電源を入れてから画面が表示されるまでに約1分かかります。
- 初期設定を一度行っている場合は、電源投入後、監視/操作画面が表示されます。

お願い

- 画面が表示されるまで、画面をタッチしないでください。



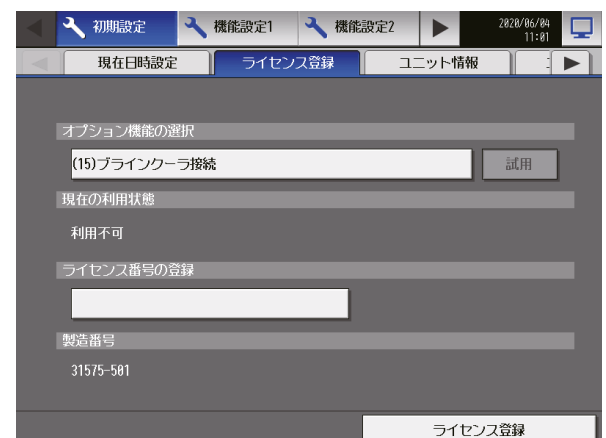
- 現在日時を設定し、[設定保存]をタッチする。
「6-3-3. 現在日時設定」を参照してください。

お願い

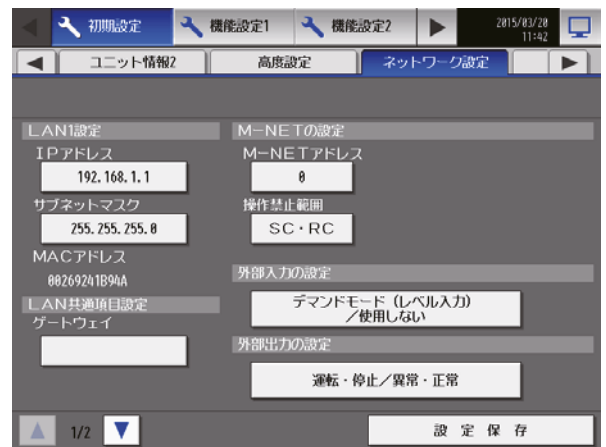
- 初期立上げ時は、時刻設定を行ってください。
- [設定保存]をタッチするまでは、設定が保存されません。設定完了後、[設定保存]をタッチし、設定を保存してください。



- [ライセンス登録]をタッチする。
- 「ブラインクレーラ接続ライセンス」のライセンス番号を入力し、[ライセンス登録]をタッチする。
「6-3-4. ライセンス登録」を参照してください。



5. [▶] をタッチし、[ネットワーク設定] を表示させ、[ネットワーク設定] をタッチする。
6. AE-50J の IP アドレスを設定し、[設定保存] をタッチする。
「6-3-6. ネットワークの設定」を参照してください。



[2] EW-50J での設定

「EW-50J 据付工事説明書」および「AE-200J/AE-50J/EW-50J 取扱説明書 初期設定編」を参照してください。

[3] AE-200J での設定

手順

1. 電源投入後、言語選択画面が表示します。
表示に使用する言語を選択し、[OK] をタッチする。
現在日時設定画面が表示します。

お知らせ

- ・電源を入れてから画面が表示されるまでに約 1 分かかります。
- ・初期設定を一度行っている場合は、電源投入後、監視 / 操作画面が表示されます。
- ・AE-50J/EW-50J での設定完了後、AE-50J/EW-50J と通信可能な状態で実施してください。通信できていない状態では正常に設定を行うことができません。

お願い

- ・画面が表示されるまで、画面をタッチしないでください。

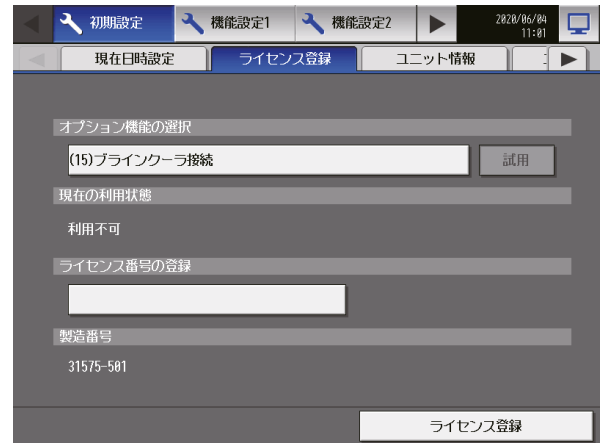
2. 現在日時を設定し、[設定保存] をタッチする。
「6-3-3. 現在日時設定」を参照してください。

お願い

- ・初期立上げ時は、時刻設定を行ってください。
- ・[設定保存] をタッチするまでは、設定が保存されません。設定完了後、[設定保存] をタッチし、設定を保存してください。



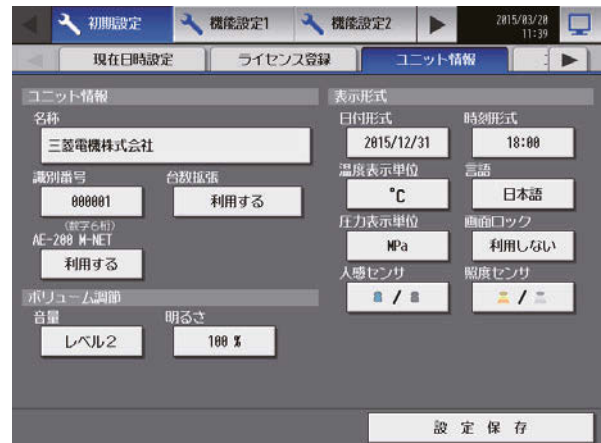
3. [ライセンス登録] をタッチする。
4. 「ブラインクーラ接続ライセンス」のライセンス番号を入力し、[ライセンス登録] をタッチする。
「6-3-4. ライセンス登録」を参照してください。



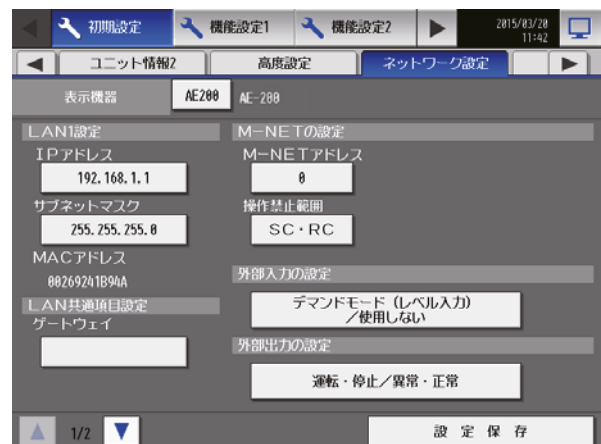
5. [ユニット情報] をタッチする。
6. 必要事項を設定し、[設定保存] をタッチする。
「6-3-5. ユニット情報の設定」を参照してください。

お願い

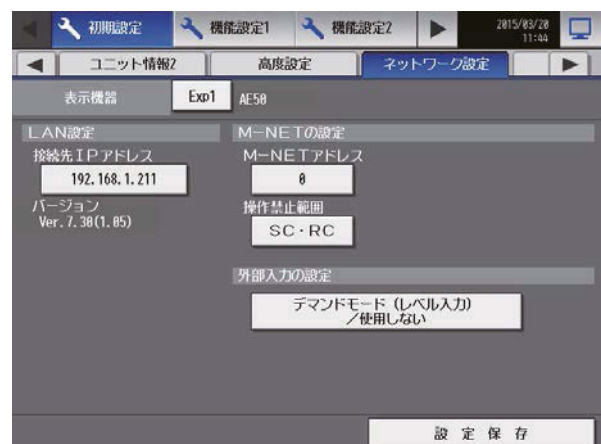
- ・「台数拡張」設定を[利用する]に設定してください。



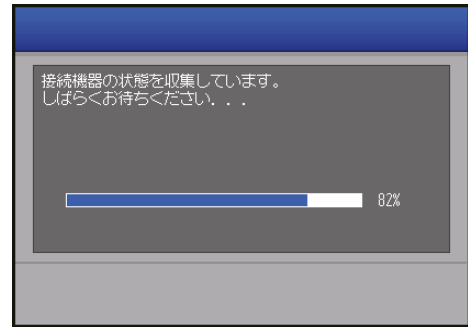
7. [▶] をタッチし、[ネットワーク設定] を表示させ、[ネットワーク設定] をタッチする。
8. 「表示機器」で[AE200]が選択されていることを確認し、AE-200JのIPアドレスとサブネットマスクを設定し、[設定保存] をタッチする。
AE-200Jが再起動します。
「6-3-6. ネットワークの設定」を参照してください。
9. 再起動後、初期設定画面へのログインを行う。



10. [▶] をタッチし、[ネットワーク設定] を表示させ、[ネットワーク設定] をタッチする。
11. 「表示機器」で[Exp1]～[Exp4]を選択する。
12. AE-200Jに接続する各AE-50J/EW-50Jの接続先IPアドレスとM-NETアドレスを設定し、[設定保存] をタッチする。
「6-3-6. ネットワークの設定」を参照してください。



「接続機器の状態を収集しています。しばらくお待ちください...」が表示しますので、完了後、手順13へ進んでください。



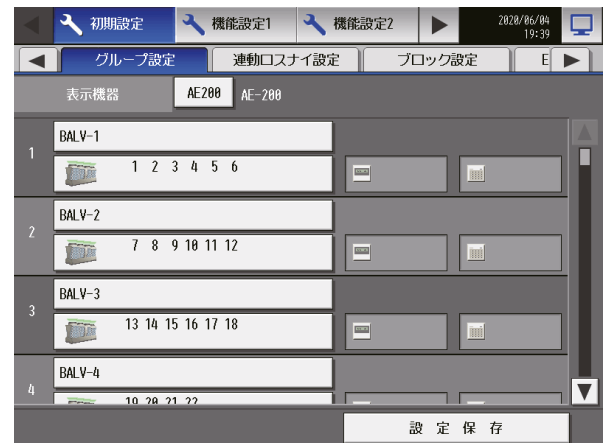
13. [] をタッチし、[グループ設定]を表示させ、[グループ設定]をタッチする。
14. 「表示機器」で[AE200]、[Exp1]～[Exp4]を選択する。
15. 各AE-200J/AE-50J/EW-50Jのグループ設定をし、各設定画面で[設定保存]をタッチする。
「6-3-7. グループ設定」を参照してください。

お知らせ

- グループ設定の詳細については「6-3-7. グループ設定」の「[1] グループ登録」を参照してください。

お願い

- 系統の先頭に系統代表グループを表示させるため、系統代表のグループは、他の同時運転グループより若いグループ番号になるように登録してください。



16. 画面右上の[]をタッチする。
「監視/操作画面に戻ってもよろしいでしょうか?」が表示されます。
17. [はい]をタッチする。監視/操作画面に移動します。これで、初期設定は完了です。

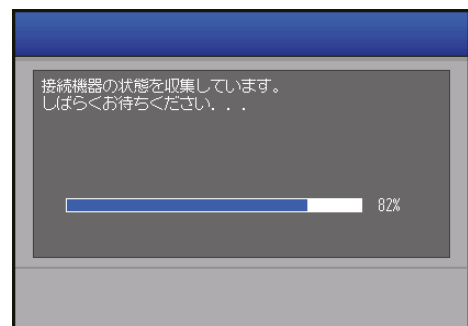
お知らせ

- 通信異常が発生していない場合は、2～3分で立ち上がりますが、異常が発生している場合は、最大5分程度かかる場合があります。

18. 各ユニットの時刻合せのため、再度現在日時設定画面を表示させて、[設定保存]をタッチする。

お知らせ

- ブラインクーラは、ブロックの設定、フロアレイアウトの設定はありません。他の空調機などでブロックの設定、フロアレイアウトの設定を行う場合は、「AE-200J/AE-50J取扱説明書」および「AE-200J/AE-50J/EW-50J 取扱説明書 初期設定編」を参照してください。



6-2. 機器の運転確認

ブラインクーラの据付工事説明書に記載の試運転に従って運転確認を行ってください。

6-3. 初期設定

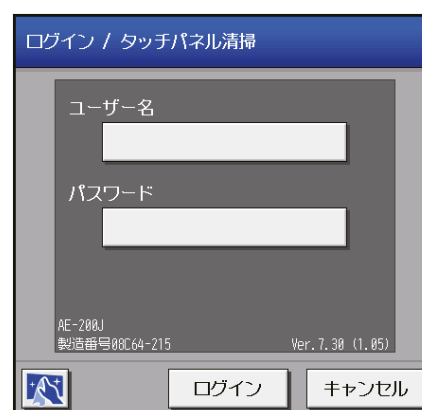
6-3-1. 初期設定画面へのログイン

手順

1. 画面右上の[]をタッチする。
ログイン画面が表示します。



2. ユーザー名とパスワードをキーボード画面で入力し、[ログイン]をタッチする。
初期設定画面が表示します。
下表に、保守ユーザーとビル管理者の初期ユーザー名、初期パスワードおよび使用できる機能を示します。



ユーザー	初期ユーザー名	初期パスワード	使用できる機能
保守ユーザー	initial	init	すべての機能
ビル管理者	administrator	admin	保守ユーザーが「ユーザー情報」画面でアクセス権を与えた項目が使用できます。

お知らせ

- 保守ユーザーは、ビル管理者が使用できる機能を指定できます。
詳細については、「AE-200J/AE-50J/EW-50J 取扱説明書 初期設定編」を参照してください。
- 保守ユーザーおよびビル管理者以外のユーザーが設定を変更できないように、初期のユーザー名とパスワードを初期値から変更することを推奨します。

お知らせ

- ログインでのキーボード画面は、下図が表示されます。



[1] キーボード画面



項目	内容
表示領域	入力した文字が表示されます。
矢印	タッチすると、カーソルを移動します。
削除	タッチすると、カーソルの上の文字を削除します。
キーボード	入力用のキーボードです。タッチするとタッチした箇所に表示されている文字が入力されます。
空白	タッチすると、空白が入力されます。
英字 (大文字)	タッチすると英字 (大文字) 入力用キーボードが表示されます。
英字 (小文字)	タッチすると英字 (小文字) 入力用キーボードが表示されます。
数字・記号	タッチすると数字・記号入力用キーボードが表示されます。
手書き入力	タッチすると手書き入力用画面が表示されます。
OK	入力した文字を決定し、元の画面に戻ります。
キャンセル	入力した文字をキャンセルし、元の画面に戻ります。

[2] 手書き入力画面



項目	内容
表示領域	入力した文字が表示されます。 ※入力可能な文字数は、各種設定によって変わります。
矢印	タッチすると、カーソルを移動します。
削除	タッチすると、カーソルの上の文字を削除します。
手書き入力領域	<p>文字を入力する領域です。 領域内に入力したい文字を一文字手書きで入力してください。 文字を手書き入力していくと、入力候補文字ボタンに文字が表示されますので、その中から入力したい文字を選択し、タッチして入力してください。</p> <p>お知らせ</p> <ul style="list-style-type: none"> 素早く入力した場合、正確に認識できない場合がありますので、ゆっくりと入力してください。 文字の書き順が違っている場合、正確に認識できない場合がありますので、正しい書き順で入力してください。 タッチペンなどで文字を書く場合、先が鋭利でないものをご使用ください。
クリア	手書き入力領域をクリアします。
入力候補文字	<p>手書き入力領域に入力した文字を認識し、確度の高い5文字が表示されます。 入力したい文字が表示されているボタンをタッチすると、入力文字が確定します。</p> <p>お知らせ</p> <ul style="list-style-type: none"> 入力したい文字が表示されない場合は、【クリア】をタッチし、手書き入力領域をクリアし、再度ゆっくりと文字を書いてください。
過去入力単語	<p>過去に入力した単語が表示されます。 ボタンをタッチすると、タッチしたボタンに表示されている単語が、入力されます。</p> <p>お知らせ</p> <ul style="list-style-type: none"> 表示される単語は、初期に登録されている単語および過去に入力し、記憶された単語です。
空白	タッチすると、空白が入力されます。
英字(大文字)	タッチすると英字(大文字)入力用キーボードが表示されます。
英字(小文字)	タッチすると英字(小文字)入力用キーボードが表示されます。
数字・記号	タッチすると数字・記号入力用キーボードが表示されます。
OK	入力した文字を決定し、元の画面に戻ります。
キャンセル	入力した文字をキャンセルし、元の画面に戻ります。


6-3-2. 画面のロック

保守ユーザー、ビル管理者以外のユーザーが操作できないようにするために、画面ロックを行います。

手順

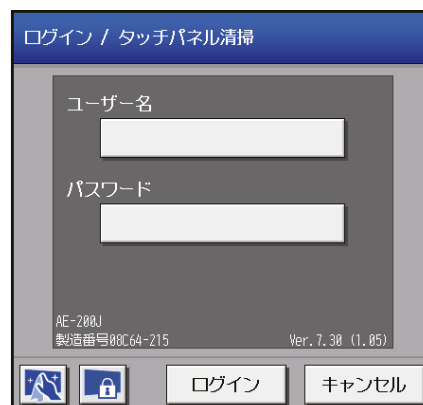
1. ユニット情報画面の「画面ロック」設定を**【利用する】**に設定する。
バックライトが消灯した際に（3分間操作なしの場合）、画面ロック機能が働きます。



2. ログイン画面で、**【****】**をタッチする。
すぐに画面ロック機能が働きます。
画面ロックを解除するには、ログイン時と同様のユーザー名・パスワードを入力してください。

お知らせ

- ・ 保守ユーザー用・ビル管理者用どちらでもロックを解除できます。

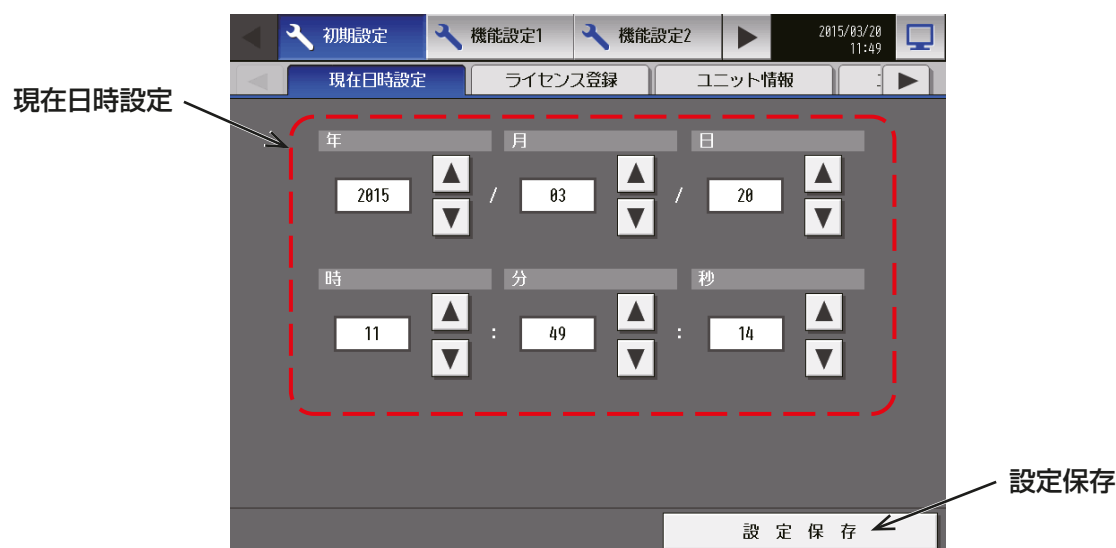


6-3-3. 現在日時設定

メニューの**【初期設定】**－**【現在日時設定】**をタッチして現在日時設定画面を開きます。
現在日時を入力後、**【設定保存】**をタッチします。

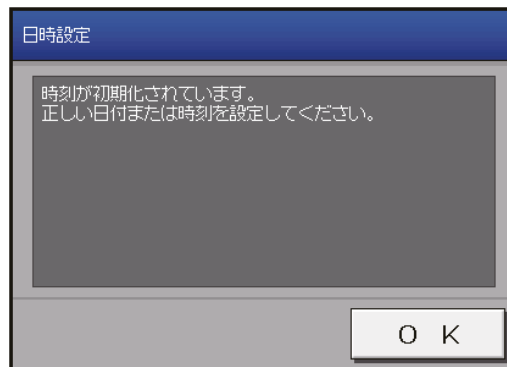
お知らせ

- ・ ビル管理者でログインした場合は、現在日時設定の操作が禁止されている場合があります。
- ・ スケジュール運転を行っている場合に現在日時を進めると、飛ばされた時刻のスケジュールは実行されません。また、日をまたいだ変更を行うと、変更後の日のスケジュールが実行されない場合があります。



お知らせ

- 時刻が初期化されたときのメッセージ表示
停電などにより、長期間電源が供給されない状況が続いた場合、時刻がリセットされ、電源投入時に下記のメッセージポップアップが表示されます。メッセージが表示されましたら、時刻の設定を再度行ってください。



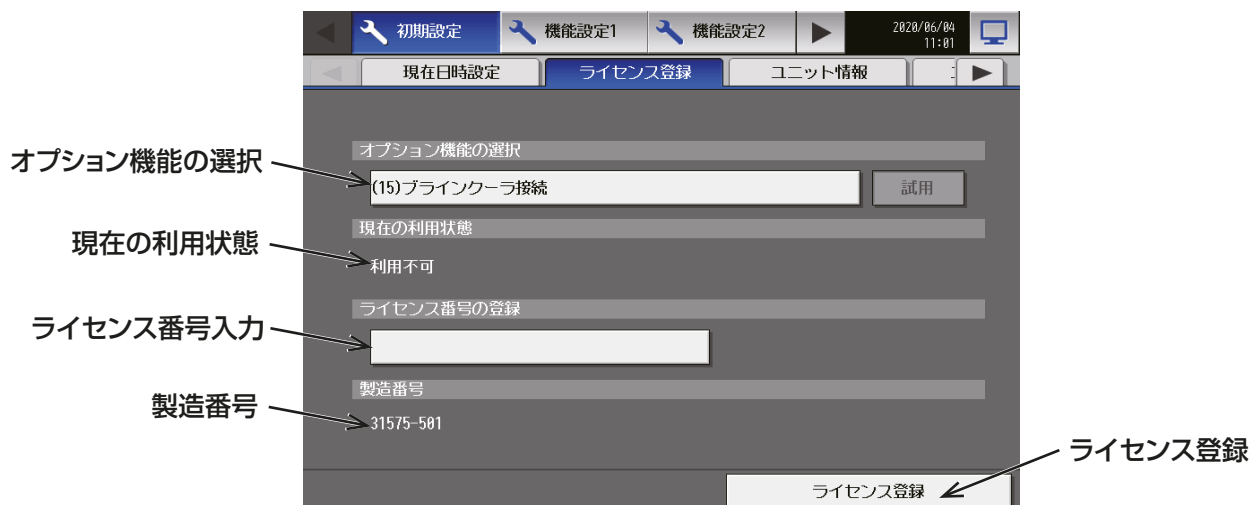
- この画面は時刻設定を行うまで定期的に表示されます。
- 時刻が初期化された状態で使用した場合、スケジュール機能が正常に動作しません。

6-3-4. ライセンス登録

メニューの【初期設定】－【ライセンス登録】をタッチしてライセンス登録画面を開きます。
オプション機能とライセンス番号の購入方法については、お買い上げの販売店にお問い合わせください。

お知らせ

- ライセンス登録には、現在日時設定が必要です。
現在日時設定については、「6-3-3. 現在日時設定」を参照してください。
- ライセンス登録はAE-200J/AE-50J/EW-50Jごとに必要です。
- ユニット情報画面の「台数拡張」設定が【利用する】に設定されている場合に、「表示機器」の設定がAE-200Jの画面にのみ表示されます。「表示機器」の設定を【AE200】、【Exp1】～【Exp4】と切り替えてAE-200Jと各AE-50J/EW-50Jのライセンスを登録してください。
- AE-50J/EW-50J接続時は、AE-50J/EW-50Jが正しく接続されている状態でライセンス登録を行ってください。
- 初期設定ツール（Ver.1.4以降）でもライセンス登録ができます。ライセンスCSVファイルを用いれば、ライセンス番号を入力せずにライセンスを登録できます。詳細は「AE-200J/AE-50J/EW-50J 取扱説明書 初期設定編」を参照してください。

**手順**

- 「オプション機能の選択」で、登録するオプション機能を選択する。
「現在の利用状態」に現在の利用状況が表示します。

2. 「ライセンス番号の登録」で、ライセンス番号を入力し、**[ライセンス登録]**をタッチする。
「現在の利用状態」に「利用可能」と表示します。
登録が失敗した場合は、オプション機能とライセンス番号が正しいか確認してください。

お知らせ

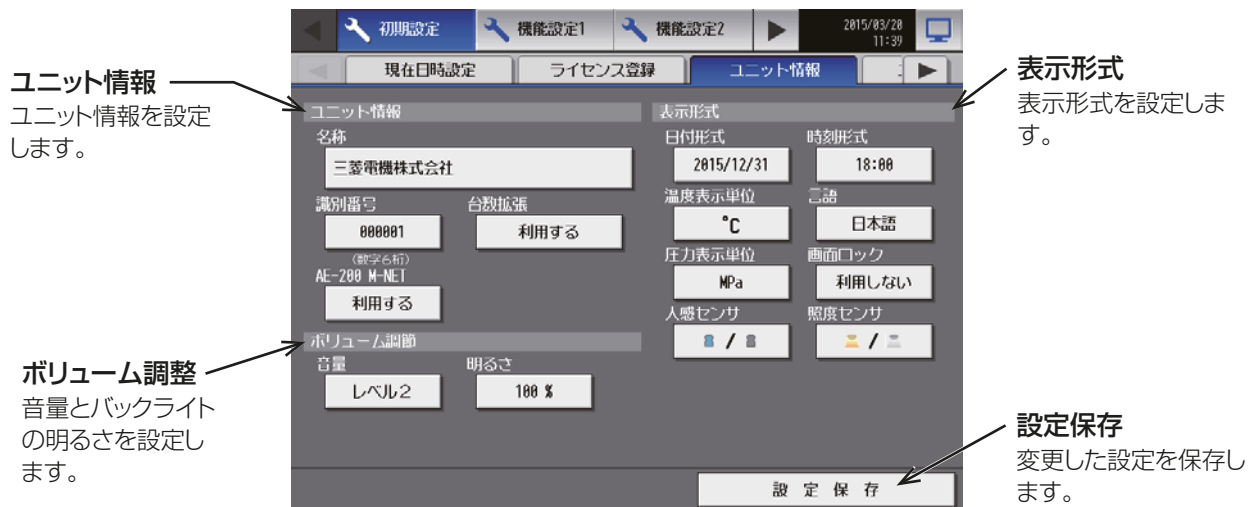
- ・アルファベットの「O」と「I」は、ライセンス番号に使用されません。

6-3-5. ユニット情報の設定

メニューの**[初期設定]**－**[ユニット情報]**をタッチします。ここでは本体の設定、表示形式、ボリューム調節の設定などの各種基本設定を行います。設定内容入力後は、**[設定保存]**をタッチします。

お知らせ

- ・ビル管理者でログインした場合は、ユニット情報設定の操作が禁止されている場合があります。
- ・ユニット情報の設定の詳細については、「AE-200J/AE-50J 取扱説明書」または「AE-200J/AE-50J/EW-50J 取扱説明書 初期設定編」を参照してください。



6-3-6. ネットワークの設定

メニューの**[初期設定]**－**[ネットワーク設定]**をタッチします。ここではAE-200Jと各AE-50J/各EW-50JのLAN設定、M-NET設定、外部入出力設定などの各種基本設定を行います。設定内容入力後は、**[設定保存]**をタッチします。AE-200J/AE-50J/EW-50Jの再起動を行う旨のメッセージが表示されますので、**[OK]**をタッチして再起動し、変更内容を反映させます。

お知らせ

- ・ビル管理者でログインした場合は、ネットワーク設定の操作が禁止されている場合があります。
- ・ネットワーク設定の詳細については、「AE-200J/AE-50J 取扱説明書」または「AE-200J/AE-50J/EW-50J 取扱説明書 初期設定編」を参照してください。

お願い

- ・ユニット情報画面の「台数拡張」設定を**[利用する]**に設定する場合、AE-50J/EW-50JそれぞれでLAN1設定を行ってください。その際、AE-200J/AE-50J/EW-50Jは同一系統のネットワークになるようIPアドレスを設定してください。
- ・各AE-50J/EW-50JでLAN1設定を行ったうえで、AE-200Jで**[Exp1]**～**[Exp4]**を切り替えて、各AE-50J/EW-50Jを「接続先IPアドレス」で設定してください。
- ・AE-50J/EW-50J接続時は、正しく設定されるよう、AE-50J/EW-50Jが正しく接続されている状態でネットワーク設定を行ってください。AE-50J/EW-50Jを接続しないで行われた設定は反映されません。

1 ページ目

表示機器

AE-200Jの設定をするには[AE]、各AE-50J/ EW-50Jの設定をするには[1]～[4]を選択してください。

LAN1

IPアドレスおよびサブネットマスクを設定します。

LAN共通項目設定

ゲートウェイを設定します。

ページ送り

初期設定 機能設定1 機能設定2 2015/03/20 11:42

ユニット情報2 高度設定 ネットワーク設定

表示機器 AE200 AE-200

LAN1設定

IPアドレス 192.168.1.1

サブネットマスク 255.255.255.0

MACアドレス 88269241B94A

LAN共通項目設定

ゲートウェイ

M-NETの設定

M-NETアドレス 0

操作禁止範囲 SC・RC

外部入力の設定

デマンドモード (レベル入力) / 使用しない

外部出力の設定

運転・停止/異常・正常

1/2

設定保存

M-NETの設定

M-NETアドレスおよび操作禁止範囲を設定します。

外部入力の設定

外部信号入力モードを設定します。

外部出力の設定

外部信号出力モードを設定します。

設定保存

変更した設定を保存します。

2 ページ目

LAN2

BACnet® ※1
機能専用

ページ送り

初期設定 機能設定1 機能設定2 2015/03/20 11:42

ユニット情報2 高度設定 ネットワーク設定

表示機器 AE200 AE-200

LAN2設定

IPアドレス 192.168.2.1

サブネットマスク 255.255.255.0

MACアドレス 88269241B94B

LAN共通項目設定

ゲートウェイ

2/2

設定保存

設定保存

変更した設定を保存します。

※1 BACnet®は、米国暖房冷凍空調学会 (ASHRAE) の登録商標です。

ブラインクーラのBACnet®機能に関しては、「AE-200J/AE-50J/EW-50J 取扱説明書 BACnet®機能編」および、「AE-200J/AE-50J/EW-50J 取扱説明書 BACnet®設定ツール編」を参照してください。

AE-50J/EW-50Jの接続あり時のみ

通信異常検知設定を切り替えることにより、AE-200JとAE-50J/EW-50J間の通信異常 (6920) を、AE-50J/EW-50Jで検知するか検知しないかを切り替えることができます。

IPアドレス
AE-200JのIPアドレス

ページ送り

初期設定 機能設定1 機能設定2 2015/03/20 11:42

ユニット情報2 高度設定 ネットワーク設定

表示機器 Exp1 三菱電機

通信異常検知設定

	IPアドレス	通信異常
1	192.168.1.1	検知する
2		
3		
4		
5		

2/2

設定保存

通信異常検知

各IPアドレスに対し、通信異常を[検知する] [検知しない]を選択します。

設定保存

変更した設定を保存します。

お知らせ

・AE-200JにAE-50J/EW-50Jを接続した構成において、AE-200JのIPアドレスを変更した場合、変更前のIPアドレスを[検知しない]に変更してください。変更しない場合、「6920」異常が検知されます。

6-3-7. グループ設定

メニューの【初期設定】－【グループ設定】をタッチします。ここではAE-200Jと各AE-50J/各EW-50Jに接続されるブラインクーラのグループ登録を行います。設定内容入力後は、【設定保存】をタッチします。

お知らせ

- ・ビル管理者でログインした場合は、ユニット情報設定の操作が禁止されている場合があります。
- ・AE-200J/AE-50J/EW-50Jそれぞれに接続された機器は、AE-200J/AE-50J/EW-50Jを跨いで同じグループに設定することはできません。
- ・ブラインクーラのグループ登録は、初期設定ツールでも可能です。詳細は、「AE-200J/AE-50J/EW-50J 取扱説明書 初期設定編」を参照してください。
- ・ブラインクーラ以外のグループ設定については、「AE-200J/AE-50J 取扱説明書」および「AE-200J/AE-50J/EW-50J 取扱説明書 初期設定編」を参照してください。

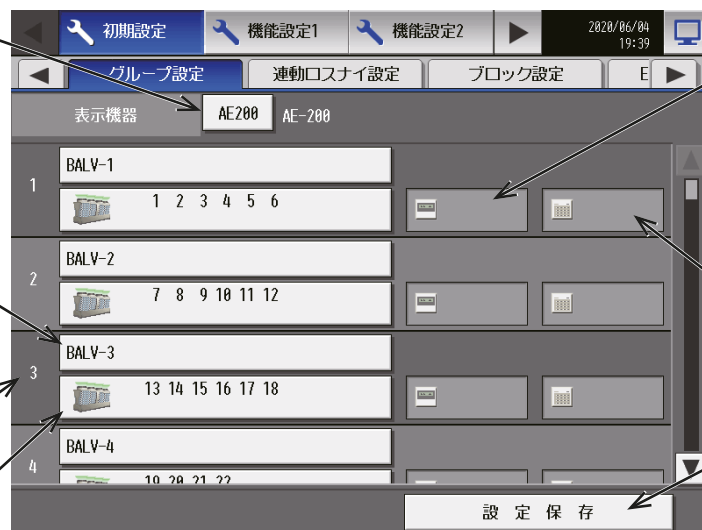
お願い

- ・ユニット情報画面の「台数拡張」が【利用する】に設定されている場合に、「表示機器」の設定がAE-200Jの画面にのみ表示されます。「表示機器」の設定を【AE200】、【Exp1】～【Exp4】と切り替えてAE-200Jと各AE-50J/EW-50Jの設定を個別に行ってください。
- ・AE-50J/EW-50J接続時は、正しく設定されるよう、AE-50J/EW-50Jが正しく接続されている状態でグループ設定を行ってください。AE-50J/EW-50Jを接続しないで行われた設定はAE-50J/EW-50Jには保存されません。

表示機器

AE-200Jの設定をするには【AE200】、各AE-50J/EW-50Jの設定をするには【Exp1】～【Exp4】を選択してください。

グループ名
グループ番号
ユニット選択



リモコン登録

ブラインクーラでは登録できません。

システムコントローラ登録

ブラインクーラでは登録できません。

設定保存

変更した設定を保存します。

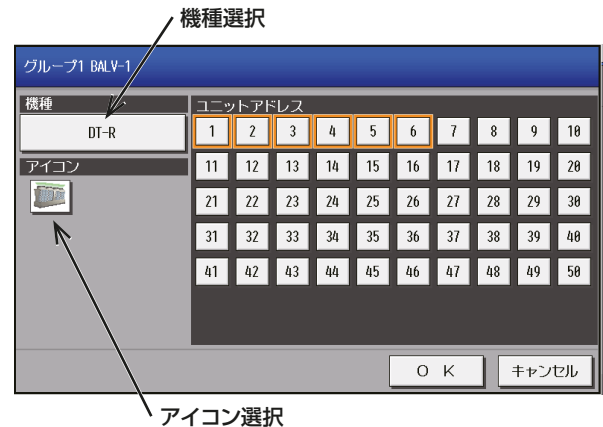
お知らせ

- ・ブラインクーラはリモコンおよびシステムコントローラのグループ登録はできません。手元リモコン (MA リモコン) を系統単位で接続可能ですが、グループ登録は不要です。

[1] グループ登録

手順

1. ブラインクーラをグループ登録するには、対象グループ名の下にユニット選択をタッチする。
ユニットアドレスの選択画面が表示します。
2. **[機種]** をタッチしてグループの種類 **[DT-R]** を選択する。
3. **[ユニットアドレス]** で登録するユニットのユニット系統 1 (CH) のアドレス番号を選択する。
選択したアドレスにオレンジ枠が表示します。
選択を取り消したい場合は、再度タッチすることで非選択状態になります。
アイコンを変更する場合は、**[アイコン選択]** をタッチし、アイコン選択画面を表示して、使用するアイコンに変更します。



お知らせ

- ・ 設置したユニットのグループ構成の通りに、系統代表機または同時運転グループ代表機と各同時運転グループのユニット系統 1 (CH) を登録します。
- ・ ユニット系統 2 (CL/CL 1)、ユニット系統 3 (CL2) のアドレス設定は不要です。
- ・ ブラインクーラ (BALV) の場合は 1 グループに最大 6 ユニートを登録できます。ただし、ブラインクーラ (BAOV) の場合は 1 グループにつき 1 台で登録してください。
- ・ ブラインクーラ (BALV)、ブラインクーラ (BAOV)、他の機種はそれぞれ別のグループに登録してください。

お願い

- ・ 系統の先頭に系統代表グループを表示させるため、系統代表のグループは、他の同時運転グループより若いグループ番号になるように登録してください。

[2] グループ名称

手順

1. **[グループ名]** をタッチする。
キーボード画面が表示します。
2. グループ名称を最大 20 文字で入力します。

お知らせ

- ・ 次の文字は使用できません：<、>、&、“、’

6-4. 統合管理ブラウザ使用時の環境設定

統合管理ブラウザを使用して監視／操作を行うためには、初期設定ツールを使用して設定が必要です。
統合管理ブラウザの動作環境および設定の手順は、「AE-200J/AE-50J 取扱説明書」および「AE-200J/AE-50J/EW-50J 取扱説明書 初期設定編」を参照してください。

7. メンテナンス

7-1. USB メモリへの設定データバックアップ

「AE-200J/AE-50J 取扱説明書」を参照してください。

7-2. タッチパネル補正

「AE-200J/AE-50J 取扱説明書」を参照してください。

7-3. ソフトウェアのアップデート手順

「AE-200J/AE-50J 据付工事説明書」、または「EW-50J 据付工事説明書」を参照してください。

添付 追加機能について

追加機能は以下の通りです。

Version	追加項目	概要	参照
Ver.7.90	ブラインクーラ (BALV) 接続対応	液晶画面、統合管理ブラウザでブラインクーラ (BALV) の監視・操作、設定などを行うことができます。	下記を除く全ての章 ・ 1 章、7 章
Ver.7.97	ブラインクーラ (BAOV) 接続対応	液晶画面、統合管理ブラウザでブラインクーラ (BAOV) の監視・操作、設定などを行うことができます。	下記を除く全ての章 ・ 1 章、7 章

商標、登録商標について



SD および SDHC ロゴは、SD-3C, LLC の商標です。



Java は、Oracle Corporation およびその子会社、関連会社の米国およびその他の国における登録商標です。

- BACnet[®] は、米国暖房冷凍空調学会 (ASHRAE) の登録商標です。
- Microsoft は米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標または商標です。
- Oracle および Java は、米国 Oracle Inc. の米国およびその他の国における登録商標または商標です。
- Internet Explorer は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標または商標です。
- Internet Explorer の正式名称は、Microsoft[®] Internet Explorer Internet browser です。
- Microsoft Office Excel は、米国 Microsoft Corporation の商品名称です。
- Windows は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標または商標です。
- Windows の正式名称は、Microsoft[®] Windows[®] Operating System です。

文中の社名、商品名等は各社の商標または登録商標である場合があります。

MEMO

MEMO

MEMO

愛情点検

●長年ご使用の空調冷熱総合管理システムの点検を！



こんな症状は
ありませんか

- 運転音が異常に大きくなる。
- 室内ユニットから水が漏れる。
- 電源が頻繁に落ちる。
- その他の異常・故障がある。

ご使用
中止

事故防止のため、配線用遮断器(ブレーカー)を切(OFF)にし、販売店に点検・修理をご相談ください。

便利メモ

お買上げ販売店名

電話番号

ご不明な点がございましたらお客様相談窓口（別紙）にお問い合わせください。

三菱電機冷熱相談センター

0037-80-2224(フリーボイス)/073-427-2224(携帯電話対応)

FAX(365日・24時間受付)

0037(80)2229(フリーボイス)・073(428)-2229(通常FAX)

三菱電機株式会社

本社 〒100-8310 東京都千代田区丸の内2-7-3（東京ビル）
冷熱システム製作所 〒640-8686 和歌山市手平6-5-66

2023年7月作成

WT09657X03